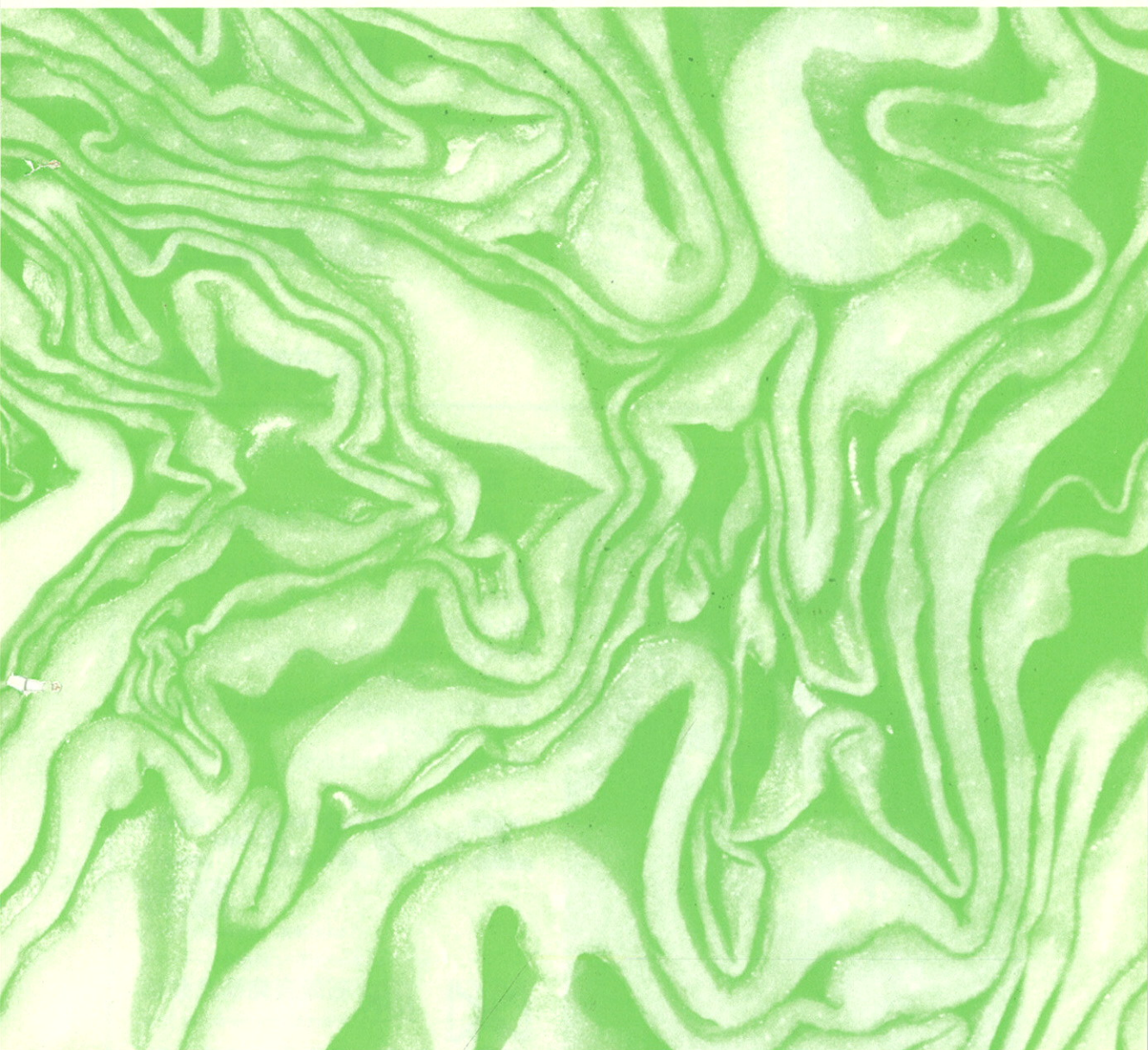


植調

第21卷第11号



財団法人 日本植物調節剤研究協会編



名指揮者

数多くの音楽を演出する指揮者。
激しくまたは柔らかくタクトを振り、
それぞれの音楽を上手に割り上げます。
農作業場面も多種多様。
それぞれの場面に応じられる指揮者が必要です。
三井東圧化学は、
農作業場面の指揮者として、
除草、殺虫、殺菌など、
それぞれの場面にあった農作業を
上手に演出します。

経済的な初期除草剤

MO粒剤-9

ホタルイ等に卓効を示す初期除草剤

ショウロンM粒剤

水田初・中期一発処理剤

シンザン粒剤

水田初期一発処理剤

オーザ粒剤

水田初期一発処理剤

ヨートル粒剤

水田全天候型除草剤

グラノック粒剤



三井東圧化学
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌



効きめで
選ぶ。
経済性で
決める。

苗にやさしく 雑草に強い水田初期除草剤

- 効めが長く、すばらしい殺草力を発揮。
- 低温でもイネに対して安全。
- 人畜毒性、魚毒性ともにきわめて低く、安心。
- 田植前に使用の場合は散布後3日以上の間隔をあけて田植する。
- 田植後に使用の場合は田植後8日(ノビエ1葉)までに散布する。
- 散布後3日間以上は止水にし、かけ流しはしない。

エックスゴーニ® 粒剤

®は日本農薬と石原産業の共有登録商標

—— エックスゴーニ協議会 ——



エックスゴーニ協議会



石原産業株式会社
〒102 東京都千代田区富士見2-10-30



日本農薬株式会社
〒103 東京都中央区日本橋1-2-5

パリの視線

頭を刈り揃えたようなブローニュの森を抜けると、GIFAPの会場があった。UIPPの簡素な一室だが、メンバーは世界の農薬トップ達だった。

感銘をうけたのは、会議での真剣さだった。“説明する、聞いておく、”ではなくて、“理解してくれ、分った、”というトーンである。

象徴的なのは、人々の“視線”だった。話す人、聞く人が、互いの目をみている。人々の視線が一点に集中しているのである。

それは前の日のルーブル美術館で見たルナンの“農夫の家族”のムードに似ていた。

家族達は貧しげだが、瞳が美しく輝いていて、ある一点を見つめていた。その空間の一点に働らく人々の誇りが見事に書き出されているようで、大変感動的だった。

瞳は凡てを物語る。

ルナンの画いた人々の瞳は、誇りと希望に満ちて、そして現代の豊かな農村を築いたに違いない。

GIFAPメンバーの瞳は、汎地球的な使命の重さを物語り、農薬の新しい時代を創り出していくだろう。

パリで出合った二つの視線は、我々も傍観者でいてはいけない、と教えているようだった。

〔財団法人 日本植物調節剤研究協会理事
農薬工業会会長 小平 祐〕

目次 (第21巻 第11号)

巻頭言

パリの視線…………… 1

＜(財)日本植物調節剤研究協会理事
農薬工業会会長 小平 祐＞

会長就任挨拶と植物調節剤の現状と
問題点…………… 2

＜(財)日本植物調節剤研究協会
会長兼専務理事 吉沢長人＞

第11回アジア・太平洋地域雑草学会
(現地農業を視察)…………… 7

＜(財)日本植物調節剤研究協会
研究所 林 伸英・杉 穎夫＞

昭和62年度春夏作野菜・花き関係除
草剤・生育調節剤試験成績概要…………… 13

昭和62年度畑作関係除草剤試験成績
概要…………… 37

昭和62年度水稻・畑作関係生育調節
剤試験成績概要…………… 45

＜(財)日本植物調節剤研究協会
技術部＞

民間研究所めぐり…………… 53
武田薬品工業(株)農薬研究所

人事往来…………… 54

会長就任挨拶と 植物調節剤の現状と問題

財団法人 日本植物調節剤研究協会 会長兼専務理事 吉沢長人

会長に就任して

昨年12月23日に開催された、当協会役員会において、会長兼専務理事を命ぜられました。素より浅学非才ですが、鋭意努力し職を完うしたいと存じます。皆様方の御指導、御鞭達を衷心よりお願い申し上げます。

最近、わが国農業の安定化対策として、各種の方策がとられていますが、そのうち、規模の拡大、田畑輪換、低コスト農法の確立などは、最も緊急を要する問題であると思います。そのなかでも、低コスト農法の確立は最もさきに実施しなくてはならないと思います。

現在、この低コスト農法の確立に、最も大きな貢献をなしているのが、除草剤の利用化であるかと思います。例を水稻作にとってみると、かつての、除草作業は炎天下に泥田を四つん這になってかき廻す作業で、水田農作業のなかで、最も過重な労働作業であったものが、いまは除草剤の散布という立ち作業にかわったことであります。しかも労働力も50.6時間から4.3時間と、軽作業化したことであります。これは、畑作、やさい、果樹類の除草労力の軽減にも通ずる問題であります。このように、除草剤は労働生産性の向上、すなわち、低コスト農法の確立に大きな貢献をなしていることであります。一方、植物生育調節剤の利用は、やさい、花き、果樹などは使用が進んでいますが、水稻作、畑作で

は未だしの感があります。しかし漸く倒伏軽減剤などの農薬が登録され、関心もたれて、委託薬剤の数も増加している状態であります。

そこで、最近の除草剤、植物生育調節剤の動向と、これから進むべき方向について、主なものを取上げて参考に供したいと存じます。

除草剤利用の動向

まず、除草剤の利用動向についてであります。

昨年度の除草剤の使用面積は882万haと約88%にダウンしたことで、出荷金額も1,148億円で98%となったことであります。これは、水稻の減反が17万haと大きかったこと、それに一発処理剤の利用化が進んだことが主因であります。一方、畑作、やさい、果樹部門では、パラコート剤の面積が若干錯綜していることからの減少であります。このことから、今後の除草剤の進むべき方向についてみますと、①一発処理剤の開発利用化、②補正散布法の確立と普及、③難防除雑草防除用除草剤の開発、④除草剤散布方法の機械化、⑤畑作用細粒剤Fの開発と散布法の確立、⑥非農耕地用除草剤の開発などが、これから実施すべき問題と考えます。

植物生育調節剤の利用動向については、研究の方法、目的の明確化などを明らかにすることが大切であると考えます。

水稻一発処理剤の開発

水稻一発処理剤の開発。昨年の一発処理剤の利用率は、土壌処理、茎葉兼土壌処理、茎葉処理法など、すべて利用が減少していたにもかかわらず、本剤は逆に増加したことであります。本剤の普及開始時期に目標面積として110～120万ha約55％に普及すると予測していましたが、現在の農業事情にマッチしたことから、その面積は95万ha、約45％でありました。これからは、益々現在の体系にかわって使用面積が伸びるだろうと思います。

この一発処理剤のすぐれているところは、1回の処理で一年生、多年生雑草（ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ）の防除を行い、しかも効力の持続性が45～55日と長いこと、薬害、水質汚濁性がないこと、本剤の使用によって、散布労力と、除草剤費が安くなるなど勝れた特徴がありまして、農家のニーズに答えたものであります。この一発処理剤には、①初期一発剤、②初・中期一発剤、③長期持続型一発剤の3処理法があります。すでに登録になっているのは、初期一発剤には8薬剤、初・中期一発剤には6薬剤がありますが、長期持続型一発剤は目下開発中であります。そこで、これから重点的に行うのは、長期持続型一発剤と初・中期一発剤を中心に進め、これによって、適用草種の中の拡大、効果の持続性をさらに55～60日までと、長くすることにあります。この除草剤の開発には、特に低成分同志の混合剤化、低コスト化の開発が必要となってくると思われます。

補正散布法の確立。一発処理剤の利用が中心であるので、その一発処理剤の処理前後にすでに一年生雑草が発生して大きくなっているところでは、この補正散布を行なうと、一発処理剤の

利用効果が増大します。この補正散布剤は特に効果の持続性を長くする必要がなく、約5～10日位のもので充分です。それよりも、水質汚濁性の少ないものが望ましい。昨年の試験によって、これに適するものとして、CNP、CNP・ダイムロン、ブタクロール、オキサジアゾン、オキサジアゾン・ブタクロール、2,4-P A, MCPなどが選ばれています。散布薬量は標準薬量3kgの $\frac{1}{2}$ ～ $\frac{2}{3}$ 程度で充分です。このように処理前後に一年生雑草を防除して、一発処理剤を処理すると効果が安定し、また薬量が少量となるので経済性を高めるなど効果的です。今後、さらに新しい有効な除草剤を開発し、低コスト化に役立たせることが必要です。

難防除雑草防除の開発

難防除雑草防除用除草剤の開発。昭和47年に当協会が多年生雑草の発生状況を調査したものと、発生面積延110万haであったものが、その後6回にわたって調査を行なったところ、年々発生面積が増加していることがわかりました。昭和57年には延374万haと、昭和47年の3.4倍となっています。このことは、水稻使用面積が77万haの減反、それに有効な多年生雑草用除草剤の開発、利用が行なわれたにも拘らず、逆に雑草発生面積が増加していることは、多年生雑草の防除の困難性、特に発生時期が15～35日とおそいクログワイ、オモダカなどは、地上部は枯死するが、地下部の塊茎や地下茎までには薬液の滲透が行なわれず、残存したものであると思われま。そこで、これらの雑草に対しては、徹底防除法を確立して行くほか合理的な防除法はないものかという考えを進めることにしました。対象雑草はクログワイ、オモダカを第1に行ない、そのほか、ホタルイ(多発生地帯)、

ミズガヤツリ（同）、エゾノサヤヌカグサなどの防除法の確立を行なうことにしました。

また、有効な除草剤としては、ベンタゾン、2,4-PA・ベンタゾン、MCP・ベンタゾン、ベンスルフロンメチルなどで、これを、年に2～3回の体系除草、または翌年散布などの防除法を確立することが必要です。

さらには、有効な除草剤の開発を行なうことが必要です。

散布方法の機械化

水稲用除草剤の散布方法の機械化。現在、水稲用除草剤の散布法は、主として手まき法、小型散粒機の利用が65%を占めています。低コスト化農業が叫ばれている今日、この散布法の機械化も重要な低コスト化に通じるもので、その機械化について、当協会が中心となり、丸山、共立農機K.Kと共同研究を行なって開発したのが、長竿噴頭散布機です。この散布機も農薬散布機のアタッチメントとして考えられたものです。20m×100m、30m×100mの水田区画に対して、水田に入ることなく、畦畔よりの散布による方法で、散布中は15～16m、または11～12mのもので、水田畦畔沿いに往復すると散布が可能です。所要時間は片面の散布が3～4分、両面で6～8分で終わります。これによると、従来の手まき法や小型散粒機などより、均一散布が出来、しかも効果が高く、また少量散布も可能となり、ますます除草剤の低コスト化に寄与することが判りました。

畑作用細粒剤F散布法の開発。畑作の除草剤散布は、水和剤、液剤、乳剤などすべて水の使用によって行うのが立て前となっています。一方、畑作の立地条件は、高台のため水が不便であること、一作物の栽培面積が10～20aと少

ないこと、作物が混淆されているため、ドリフトがおき易い。砕土が均平に行なわれないため、土塊が大きくなり薬液が充分かかりにくい。使用時期が梅雨期や乾燥時期であるため、散布が適格に行なわれない。また効果も不安定であるなど、いろいろと問題が多く、そのために、畑作での除草剤の利用率は比較的小さい。

そこで、考えられたのが細粒剤Fの利用化である。この細粒剤Fの規格は、みかけ比重1.0以上、粒度分布24～80メッシュ、1g当りの粒数1.7～2.2万粒、安息角40度以下、1cm²当り落下粒数7～10粒、10a当りの散布量4～6kgというもので、これによると均一散布が出来ること、水和剤、液剤などよりも効果が大きく、しかも持続性も長いなどすぐれていることが判りました。

一方、この細粒剤の散布の方法が問題でしたが、丸山農機K.Kとの共同研究によって、T型噴頭散布機の試作改良が出来た。これもアタッチメントとして開発された。10a当りの所要散布時間は5～6分、しかも均一散布が出来ることなどから注目されています。当協会では昨年と今年県農試に、この機械を提供して普及性を図ることとしています。また、細粒剤Fの農薬登録も行なわれ、ANK-553（ゴーゴーサン）、CG-119・P（コダール）、HOK-15（ホクパック）がある。そのほか現在試験中のものも11剤あります。

非農地用除草剤の開発

非農地用除草剤の開発。非農耕地対象面積は、約600万haとされています。そのうち現在除草剤の利用されているのは、約100～150万haですが、今後の有効除草剤の開発によっては、需要面積は増加する傾向です。この意味から、当

植調協会事務局に新たに非農耕地部門（技術第3課），また，研究所に新たに非農耕地専従の研究室を設け，専門に開発研究を行なうことにしました。現在，非農耕地用除草剤には，土壤処理，茎葉処理剤（非選択性と，選択性の別）がありますが，多年生雑草を対象としたものは，非選択性作用のある除草剤の開発を図ることが大切であります。現在ある非選択性除草剤はコストが高いこと，また効力の発現作用が遅効的であることが問題です。そこで効力の発現が早く，しかも生産コストの安くなるような除草剤の開発，試験方法の確立，製剤方法，混剤化などの研究を進めることにしています。

植物生育調節剤の開発

植物生育調節剤の開発。植物の発育，生長には，植物ホルモンが関与しています。植物ホルモンは植物体内で作られ，極く微量で作用する。こうした植物ホルモンとして，オーキシシン，ジベレリン，サイトカイニン，エチレン，アブシン酸などがあります。その利用法には，生育促進または抑制のほか，開花期，熟期の調節，品質の調節など多くの利用法があります。現在，実用化されているものをあげてみますと，生育及び発根の促進には，イネ，サツマイモ，やさい，花き，樹木などの初期生育の増進，発根促進をねらって利用。開花期，熟期の促進には，やさい，花き，果樹など多くの作物に利用。着果数の増大と果実の肥大促進については，メロン，トマト，イチゴ，ブドウなどに利用。果実の着色促進については晩柑類，ポンカン，リンゴ，オウトウなどに利用。無種子化については，ブドウに広く利用。落花防止，花振り防止については，リンゴ，ワシントンネーブル，日本ナシ，カキ，ブドウに利用。摘蕾，摘果について

は温州ミカン，リンゴなど隔年結果の防止，または果実の大型化，粒ぞろいなどに利用。腋芽，新梢の伸長抑制はタバコに利用。倒伏の軽減，草丈抑制については，水稻，麦類で節間伸長の抑制によって倒伏軽減，伸長抑制にキク，ポインセチア，花きに利用。貯蔵中の塊茎などの萌芽抑制，休眠打破としてジャガイモ，タマネギ，休眠抑制，貯蔵中の萌芽抑制，テンサイの糖度低下の防止など萌芽抑制に利用されています。

その他温州ミカンの浮皮軽減，切り花の品質維持，花，樹木など接木の場合，切り口の合成促進，茶畑の蒸散抑制，干害防止など，沢山の植物生育調節剤が利用されています。昭和61年に利用された植物生育調節剤の出荷金額は65億円に及んでいます。農薬出荷額の1.6%で，薬剤の数は多いのですが，利用面積が少ないため，金額にすれば僅かなものです。

このような植物生育調節剤の利用分野は主にやさい，花き，果樹類です。

水稻や畑作物ではわずかなものですが，しかし，最近，一般農薬の利用が減少している現状から，この植物生育調節剤の利用化に注目されて，その委託申請の数が増加して来ています。特に水稻の倒伏軽減剤イナペンフィドが農薬登録になった関係からか，今年は10数種の薬剤が委託されています。かようにしだいに植物生育調節剤に対する関心が高くなりつつあります。そのためには使用目的が多岐，多様のため，画一的な試験方法や調査法で，その効果を判定することが困難です。各剤の目的に副った合理的な試験実施規準の作製が必要です。また，試験目的に合致した試験方法については，大学や国立試験機関，当協会の研究所が担当する必要があります。

おわりに

以上、当面の問題、これから解決する課題について述べましたが、そのほかに、当植調研究所の北海道試験地の整備強化、全国21カ所の現地試験地の整備統合や施設の強化など、問題とすべき点が多いと思います。

終りに、当協会元会長、並びに役職員各位、

関係業界、国公立試験研究機関の各位、農林水産省行政当局、農林水産技術会議事務局の各位の格別なる御指導と御鞭達を特にお願ひ致して、会長兼専務理事の職を務めさせて頂きたいと存じますので、今後ともよろしくお願ひする次第であります。

—— 雑草防除の今昔 ——

日本植調協会東北支部長 高橋長二

亜熱帯から寒帯に至る南北に長い風土で、わが国は植物のよく茂る国であり、水田、畑、林地、果樹園地、耕地の雑草も例外でない。そこで、わが国の耕種農業は常に雑草対策に苦勞し続けてきた。昔から農作業の大半は、雑草との闘いであったと言っても過言ではない。

明治農学界の泰斗、横井時敬博士が明治31年に、和・漢・洋の粹を集めて著わした、「栽培汎論」が手許にあるが、除草の項をみると雑草害については詳しく解説して見解を述べているものの、防除については器械除草を強調しているに過ぎない。また、昭和21年に野口弥吉博士が書いた「栽培原論」でもこの基調にさせて変わりが無い。この間、生産現場では水田中耕除草機の畜力化、大規模畑作における洋式の畜力中耕除草機の導入があった程度である。夏の水稻田では、腰をかがめて、汗を流す手取り除草の難行が長い間つづき、当然の風景と思われていた。

そして、浅学にして出典を知らないが、かつては「精農は草を見ずして草を取る」という意味のことがよく説かれた。観農と精進・努力の教えも含めてこれは、雑草は結実しないうちに片付けて種子を田畑にこぼさないこと、適時適

切な中耕培土で雑草の発生ないし繁茂をおさえることなどを指すものであろう。田畑を耕すことは作物栽培の根幹作業とされた。耕土を軟かくして気・水の流通計ることは増収をもたらすものとされた。草生栽培の始まるまでは、果樹園地（りんご園、みかん園）では、雑草を除いた清耕栽培が手入れの行き届いた園とされたものである。

ところで、除草剤を正しく使えばほぼ完全に除草可能なヒエなどの雑草が目立つ水田が散見される。労力不足で除草に手の廻らない農家、減反政策のあおりで水稻作りに熱の入らない事情など考えられるが、その一部は特別な思想信条に基づく農法のこともあるようである。しかし、大方は不適切な代かき特に、均平作業が不十分であることと水管理、畦畔の不備と雑草管理がなされないなど除草剤の効能が的確に発揮されない条件下での使用が原因となっているようである。こんなことでは除草剤の価格問題をあげつらう資格などはないと言うべきである。

ご案内のとおり、今から約40年前から始まった薬剤除草法は驚くべき発展を遂げた。しかし手段は違っても除草を効率的にやるためには除草剤を効率的に施用し、薬剤の特徴を熟知して、処理時期、散布量、散布方法などについて周知な気配りを要することは昔も今も同じである。

第11回アジア・太平洋地域雑草学会 および現地農業を視察して

財団法人 日本植物調節剤研究協会 林 伸英・杉 穎夫

1. はじめに

第11回アジア・太平洋地域雑草学会（APWSS）が1987年11月29日から12月5日までの7日間、台湾の台北市で開催された。日植調協会では毎回雑草防除研究者を中心にチームを結成し、この会議に出席すると共に、周辺国の農業事情調査を行っている。回を追うごとに参加者も増え、今回は総数61名という充実した調査団であった。当協会では杉会長（団長）のほか、寺田、花岡、林が参加した。以下その概要について報告する。

2. 第11回APWSS【台湾】

11月30日、最高気温14℃という予想しなかった肌寒さの中、会場となった台北市ハワードプラザホテルの学会受付だけは、学会に参加する各国の人々で熱気に包まれた。私共チーム一行も海外の国際会議は初めての方が多く、緊張した顔が目立った。今回の会議参加は非常に多く、出席者数 553 名（台湾 150 名、海外 403 名）と後刻報告された。

午前10時、地元女子ブラスバンドによる演奏で開会式が始まり、今回のAPWSS会長 Dr. Yuh-Lin Chen による開会と歓迎の挨拶が行なわれた。

ついで午後からは全体会議が行なわれ、次のテーマについて講演がなされた。

- 1) 台湾での農業に役立つアレロパシー
- 2) 日本における水稻除草剤開発の歴史
- 3) 発展途上国における農業補助剤の環境への影響と経済的意味
- 4) シスト線虫と根腐線虫の宿主雑草
- 5) 遺伝子操作による除草剤耐性

これらについての質疑応答も活潑で、特に線虫と雑草の問題には質問が多く出て、生物農薬といった分野に対する関心の高さが感じられた。

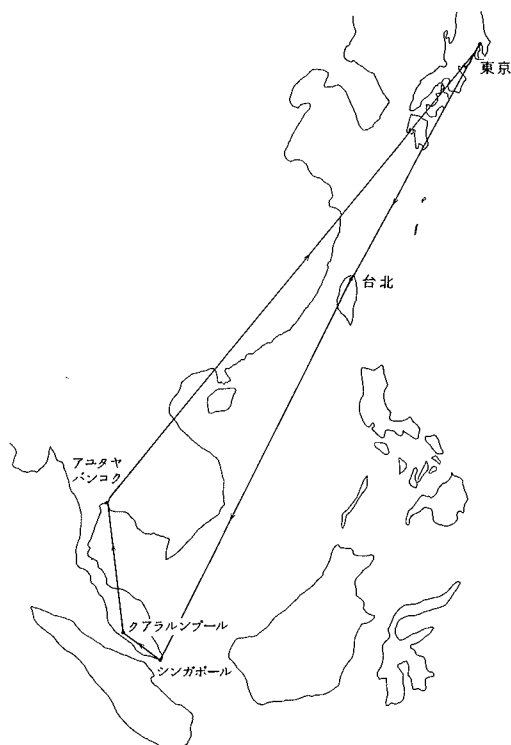


表1. 旅行日程表

11月29日(日)	新東京国際空港(成田)発10:10(EG-201) →台北着12:50, APWSS参加登録<ハワードプラザホテル>
30日(月)	第11回APWSS出席, 夜: 歓迎パーティー
12月 1日(火)	第11回APWSS出席
2日(水)	学会フィールド・トリップにて, 台湾省農業試験所, 台湾省農業薬物毒物試験所(TACTRI), 台湾省茶業改良場(TTES)訪問
3日(木)	第11回APWSS出席(午前), 烏来地方見学(任意参加)
4日(金)	台北発9:30(SQ-015)→シンガポール着13:50
5日(土)	植物園等見学および市内観光
6日(日)	シンガポール発10:30(SQ-106)→クアラルンプール着11:20
7日(月)	マレーシア国農業中央研究所(MARDI)訪問, プランテーション(Balau Estate)見学
8日(火)	市内観光(午前), クアラルンプール発18:50(BA-032)→バンコック着19:45
9日(水)	雑草科学研究所訪問, 浮稲研究所訪問
10日(木)	バンコック発11:15(TG-640)→東京(成田)着19:00解散

一般講演は翌12月1日から3会場に分かれて行なわれ, 雑草の分類・生理・生態, 新除草剤と除草剤特性, 雑草防除, その他について105題の発表があった。

新除草剤と除草剤特性の発表の行なわれた会場は最も盛会であり, 入りきれない人も出て, 会場を急拠変更したほどであった。ここでは水田除草剤に関する発表が多く, スルホニルウレア系薬剤, キンクロラック, MON-7200(日本名MON-72)などについての発表が目立った。特にMON-7200に関してはこの会場で構造の公開が行なわれ, 参加者の注目を集めた。また, 日本人の発表者も多く, one-shot application(一発処理)という語も国際的な場で定着してきた感が強かった。

午後からはポスターセッションも27題について行なわれた。

3. 台湾省農業薬物毒物試験場【台湾】

TACTRI: Taiwan Agricultural Chemical and Toxic Substance Research Institute

12月2日は学会行事としてフィールドトリップが企画され, バスで台中市の台湾省農業薬物毒物試験場, 台湾省農業試験所, 桃園県の台湾省茶業改良場を訪問した。

台湾省農業薬物毒物試験場は1985年に設立され, その前身は1971年に設立された台湾植物保護中心(Plant Protection Center)である。職員は現在124名で, その主たる役割は以下のとおりである。

- 1) 農薬の管理や登記, 品質改善に関して, 政府の農薬管理機構に技術的な支援をする。
- 2) 企業と協力して農業の生産技術を改良し, 品質の良い農薬を提供する。また, 新しい製剤を開発し, 農業生産に貢献する。
- 3) 他の研究機関や農民を支援し, 植物保護の新しい方法を開発し, 農薬の安全で経済的, 効果的な使用を促進する。

このような目的に沿って, 新農薬の研究, 残留分析, 評価方法や使用基準の確立などの業務を行っている。

4. 台湾省農業試験所【台湾】

Taiwan Agricultural Research Institute

続いて訪れた台湾省農業試験所ではスライドシステムによる試験所および台湾農業に関する説明があった。

この試験所は1895年台湾政府によって設立され, 戦後何回かの組織の改変をへて, 1977年台中市の現在の場所に移転された。

敷地面積は145ha, そのうち圃場は128ha,

主要な4棟の建物と12棟の温室などからなっている。職員は264名で農芸系・園芸系・農薬化学系・植物病理系・応用動物系・農業機械系の6研究系を有し、各分野の試験研究を行っている。

このうち農芸系での多収水稻品種・高たん白甘藷品種の育成、植物病理系の食用菇類の研究室でのマッシュルームの改良など、数多くの興味深い研究が行なわれている。

5. 台湾省茶業改良場【台湾】

TTES: Taiwan Tea Experiment station

次に桃園県の楊梅(ヤンメイ)にある台湾省茶業改良場(TTES)を見学した。

ここでは、まず包種茶・烏竜茶・紅茶・インスタントジャスミン茶など、6種類の代表的な台湾のお茶を試飲し、その味と香りの多様性に驚かされた。また中国茶道のデモンストレーションが行なわれ、日本の茶道とは一味異なった和気あいあいとした雰囲気、類似していながら少し日本と違いのある台湾の文化に興味を引かれた。

TTESは1968年に設立され、

- 1) 優良品種の育生、茶園の栽培管理の改良
- 2) 製茶新技術の研究、生産効率および品質の改善
- 3) 速溶茶(インスタントティー)、添加茶(フレイバーティー)の製造研究
- 4) 茶園の機械化と灌漑の促進
- 5) 茶業技術の訓練、新品種・栽培方法・製茶技術の普及

を主な業務としている。

最後に試験場内を見学し、お茶の加工場、栽培の研究施設、お茶に関する資料などを見て回

った。

6. マレーシア国農業中央研究所【マレーシア】

MARDI: Malaysian Agricultural Research and Development Institute

12月4日、台湾を後にし、シンガポールを経由して、マレーシア・タイを視察した。以下、主な訪問先について概要を記す。

マレーシア国農業中央研究所(MARDI)は1969年に立法されたMARDI法により設立され、1971年より活動を開始した。その主な機能は、

- 1) マレーシアにおけるすべての作物(ゴムとオイルパームは除く)と家畜の生産、利用、加工に関する科学的・技術的・社会的研究の指導
 - 2) 報告書、定期刊行物、文献の出版を含め、情報の収集および普及のセンターとして、農業に関する各種の情報と助言の提供
 - 3) 農業の専門家の交流のセンター
 - 4) 科学的・技術的研究者のトレーニングに対するアドバイス
- などである。

Dr. Md. Sharif Ahmadによる説明を受けた後、種々の植物の組織培養を行っている研究室、雑草の標本室、カタバミの一種を試験している温室(高温の為、ガラスは屋根のみ)などを見学した。

7. プランテーション【マレーシア】

12月7日、クアラルンプール近郊SemenyihにあるBalau Estateというプランテーションを見学した。

ここではゴム、オイルパーム、カカオ、パパイヤを栽培しており、中でもオイルパームは年間4,000万個のハイブリッドシードを東南アジア全体に供給しているとの事であった。オイルパームは果実の果肉部分から良質の油をとる事ができるが、雄性不稔を利用して種なしの果実を得ることができる。移植後30年くらいまで収穫することができるという巨大な植物が整然と並んだこのプランテーションの光景は、今回の旅行中でも最も印象の強いものであった。

8. 雑草科学研究所【タイ】

NWSRI : National Weed Science Research Institute

12月9日、バンコクのタイ国雑草科学研究所を訪問した。

NWSRI ProjectはJICA (Japan International Cooperation Agency)とタイ政府の協力事業として、1980年より活動している。

今回は、野田氏に変わって、赴任された直後の能勢氏とP. Kittipong氏からNWSRIおよびタイ国の雑草に関して説明を受けた。

NWSRIの組織は、

雑草生物学

除草剤生理学

除草剤生化学

水稲雑草防除

圃場作物雑草防除

園芸作物雑草防除

生態的防除

多毛作における雑草防除

の各研究室からなっており、その主たる活動は、

- 1) 地域と国内の雑草問題を解決する為の、基礎的および前進的な研究を行う事

- 2) 高い生産性を得る為の耕作体系に、近代的な雑草防除技術を適用する事

- 3) 雑草防除技術の交流

である。現在、職員は3名のDr.を含め23名となっている。

9. 浮稲研究所【タイ】

HTA : Huntra Rice Experiment Station

今回の旅行の最後の訪問地である浮稲研究所はバンコクの北約75km、アユタヤにある。アユタヤに向かう道路の両側は広々とした浮稲地帯が続き、草を食む水牛の姿や水上生活者の住宅が散見される。

浮稲は、雨期に入るときに直播され、水深が増すと共に稈長を伸ばし、水深2m以上の所でも生育する事ができる。中には数mにもなるものもあるとのことである。

浮稲研究所は、1941年に設立され、浮稲のみを専門的に研究している。60haの敷地の中には、浮稲を試験する為の大小28の池が作られている。この池は50~150cm、4段階の水深を設定できるようになっている。

48人の職員が、育種、栽培、土壌、植物生理、IRRIとの共同研究など年間約60の研究課題にとり組んでいる。

浮稲地帯での主要雑草としてScirpus aricutatus Linn. (カヤツリグサ科)やCyanotis axillaria (L.) D. Don (ツユクサ科)などの標本を見せていただいたが、日本の水田雑草よりも大型のものが多く、水深を考えるとこれも納得できた。

10. おわりに

出発直前から航空機事故が連続したり、悪天

が続いたりする少々不安な旅の始まりであったが、参加者各位の協力によって全員無事に全行程を予定どおり終了することができた。天候も旅行後半になると徐々に回復し、あわただしい中にも楽しい旅行をすることができた。自分自

身としても、多くの見聞を得、実り多い旅行であったと思う。この場を借りて、この旅行で面識を持つことのできた同行各位と、学会関係者および旅行中お世話をいただいた方々に深く感謝の意を表したい。

会議と現地見学



A P W S S 総会 会長挨拶



プランテーション視察 背景はゴム園



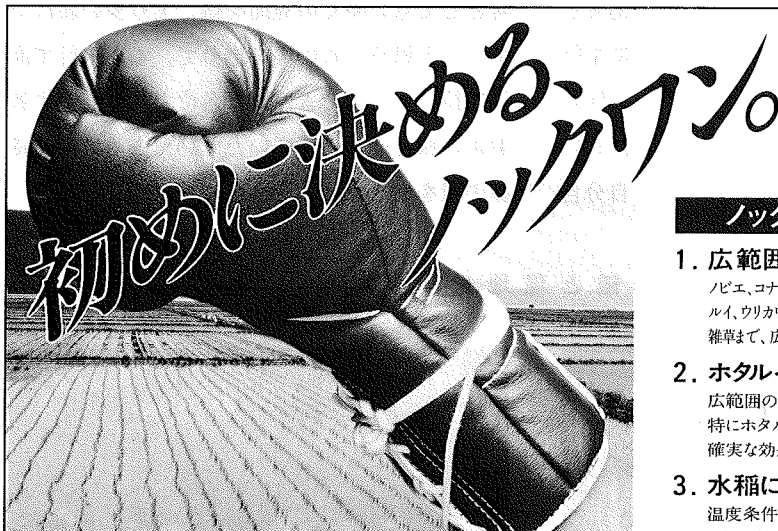
浮稲試験地視察



研究所訪問



調査団一行 マレーシアにて



水田初期除草剤

ノックワン® 粒剤

ノックワン協議会

全国農業協同組合連合会 石原産業株式会社 住友化学工業株式会社 日本農薬株式会社

事務局：石原産業株式会社 〒102 東京都千代田区富士見2-10-30

ノックワン粒剤の特長

1. 広範囲の雑草に有効

ノビエ、コナギなどの一年生雑草はもとより、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリなどの多年生雑草まで、広範囲の雑草に極めて高い効果を発揮します。

2. ホタルイに安定した除草効果

広範囲の雑草に安定した効果を示しますが、特にホタルイに対しては種々の条件においても確実な効果を発揮します。

3. 水稲に対して安全

温度条件や土壌条件によって影響されることがほとんどなく、薬害の発生することが極めて少ない除草剤です。

4. 人畜・魚介類に安全

人畜毒性が低く、魚介類に対しても安全性の高い除草剤です。

ゆたかな実りニ明治の農業

サツと溶ける
顆粒剤です。
(製法特許出願中)

より高い安全性を
追求しました。

新発売



土から生まれたバイオ除草剤

明治ハービーエース水溶剤



明治製菓株式会社

104 東京都中央区京橋2-4-16

昭和62年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和62年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和62年12月8～9日、番町グリーンパレス（東京都千代田区二番町2）において開催された。

この検討会には、試験場関係者109名、委託関係者等85名、計194名が参集し、前回未検討

を含め除草剤28剤（延べ72作物、277点）、生育調節剤27剤（延べ58作物、155点）について、試験成績の報告後、慎重な検討が行なわれた。

その判定結果については、次表に示すとおり

である。

昭和62年度 春夏作野菜・花き関係委託試験薬剤および判定表

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新 規 の 継 続	試験実施 場 所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 / > / a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. ANK-553 細粒 (ゴーゴーサ ン) 〔ゴーゴーサ ン普及会(日 本サイアナ ミッド)〕	ペンディメ タリン…2	キャベ ツ	適用性 継 続	北海道中 央、道南 農試。 (2)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草(キク科、 ツユクサは除く)〕 定植後、雑草発生前; 400, 500, 600 g; 全 面土壌処理。	実	〔春～夏播露地移植、一年生雑草 全般(キク科、ツユクサは除く)〕 ・定植前～後、雑草発生前。 ・400～500 g (但し、北海道は 400～600 g)。 ・全面土壌処理。
2. ANK-553 乳 (ゴーゴーサ ン) 〔ゴーゴーサ ン普及会(日 本サイアナ ミッド)〕	ペンディメ タリン…30	ニンジ ン	適用性 新 規	北見農試、 植田長沼。 (2)	〔春～夏まき露地直播; 一年生雑草(キク科、 ツユクサは除く)〕 間引き後; 20, 40 ml / <7～10>; 全面土壌 処理。	実	〔春～夏播露地直播、一年生雑草 全般(キク科、ツユクサは除く)〕 ・間引き除草後、雑草発生前。 ・20～40 ml / a <7～10>。 ・全面土壌処理。 ・北海道のみ。
		ヤマイ モ	適用性 新 規	道南農試、 青森畑園、 千葉農試、 長野野菜 花き、新潟 潟園試砂 丘。 (5)	〔春～夏まき露地; 一年 生雑草(キク科、ツユ クサは除く)〕 萌芽前、雑草発生前; 20, 30, 40 ml <7～ 10>; 全面土壌処理。	継	・試験年次不足、効果の確認。

薬剤名・剤名 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 継 続	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (効)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 / > / a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
3. CG-119 乳 (デュアル)	メトラクロ ール……45	トウモ ロコシ (スイ ートコ ーン)	適用性 新 規	道南農試, 植調長沼. (2)	〔春～夏まき露地; 一年 生イネ科, カヤツリグ サ〕 生育期 (トウモロコシ 2 L 期); 20, 30, 40 ml <10>; 生育期処 理.	継	・効果および薬害について.
		サタイ モ	適用性 継 続	山形農試, 栃木農試, 千葉北総, 熊本農試, 鹿児島大 隅. (5)	〔春～夏まき露地; 一年 生雑草全般, カヤツリ グサ〕 植付後 (雑草発生前); 20, 30, 40ml <10>; 土壌処理.	実 ・ 継	〔春～夏露地普通, 一年生雑草全 般〕 ・植付後萌芽前, 雑草発生前. ・20～40ml <10> . ・全面土壌処理. (継) 20ml の効果と抑草期間につ いて.
4. CG-119 P 細粒 (コダール)	プロメトリ ン………1 メトラクロ ール………2	キャベ ツ	適用性 継 続	長野中信, 愛知農総, 大阪農技, 兵庫中央 農技, 熊 本農試阿 蘇, 鹿児 島大隅. (6)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般, カヤ ツリグサ〕 定植前 (雑草発生前); 300, 400, 500 g; 土 壌処理.	継	・土壌条件 (砂壤土, 多湿) と薬 害について, ・非イネ科雑草に対する効果.
5. CG-119 P 水和 (コダール)	プロメトリ ン………20 メトラクロ ール………30	キャベ ツ	適用性 新 規	長野中信, 愛知農総, 大阪農技, 兵庫中央 農技, 熊 本農試阿 蘇, 鹿児 島大隅. (6)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般, カヤ ツリグサ〕 定植前, 定植後; 20, 25, 30 g <10>; 土壌 処理.	継	・土壌条件 (砂壤土, 多湿) と薬 害について, ・非イネ科雑草に対する効果.
		ハクサ イ	適用性 新 規	岩手農試, 茨城農試, 長野中信, 新潟高冷 地, 兵庫 但馬. (5)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般, カヤ ツリグサ〕 定植前, 定植後; 20, 25, 30 g <10>; 土壌 処理.	継	・処理時期と薬害について.
		ニンジ ン	適用性 新 規	北見農試, 植調長沼, 埼玉鶴ヶ 島, 岐阜 農総研,	〔春～夏まき露地直播; 一年生雑草全般, カヤ ツリグサ〕 播種後, 雑草発生前; 20, 25, 30 g <10>;	継	・効果と薬害について.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 l> / a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
5. CG-119 P 水和 (つづき) 〔日本チバガ イギー、武 田薬品、北 海三共〕		ニンジ ン(つ づき)		香川農試、 長崎総農 試。 (6)	土壌処理。		
6. CG-123 フロアブル (ゲザノン)	アトラジン ……15 メトラクロ ール……25	トウモ ロコシ (スイ ートコ ーン)	適用性 新 規	道南農試、 植田長沼。 (2)	〔春～夏まき露地; 一年 生雑草全般, カヤツリ グサ〕 生育期処理(トウモロ コシ2～4 L); 20, 30, 40ml <10>; 土 壌処理。	継	・試験年次不足。
〔日本チバガ イギー、武 田薬品、北 海三共〕		トウモ ロコシ (スイ ートコ ーン)	適用性 継 続	千葉東総、 神奈川農 総研、山 梨総農試。 (3)	〔春～夏まきマルチ栽培; 一年生雑草全般〕 播種前, マルチ前; 20, 30, 40ml <10>; 土 壌処理。	継	・効果の確認, 薬害について。
7. グリホサ ート 液 (ラウンドア ップ) 〔日本モンサ ント〕	グリホサ ート……41	スイカ	適用性 継 続	千葉東総、 熊本農試、 大分農技。 (3)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般〕 耕起7日前, 雑草生育 期; 25ml <2.5, 10> ; 茎葉処理。	継	・試験年次, 例数不足。
8. Hoe-866 液 (バスタ)	グルホシネ ート……18.5	ハクサ イ	適用性 継 続	福島農試、 長野野菜 花き, 新 潟高冷地、 大阪農技。 (4)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般〕 定植前(雑草草丈20cm 以下); 20, 30, 50 ml <10>; 雑草茎葉 処理。	実・ 継	〔春～夏播露地移植, 一年生雑草 全般〕 ・定植前, 雑草生育初期～生育 期(草丈20cm以下)。 ・20～50ml <10>。 ・茎葉処理(20ml は生育初期)。 (継) 草種と薬量について。
		レタス	適用性 継 続	岩手南部、 茨城園試、 長野野菜 花き, 福 井農試。 (4)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般〕 定植後(雑草草丈20cm 以下); 20, 30, 50 ml <10>; 畦間, 雑 草茎葉処理。	実・ 継	〔春～夏播露地移植, 一年生雑草 全般〕 ・定植後, 雑草生育初期～生育 期(草丈20cm以下)。 ・20～50ml <10>。 ・畦間, 茎葉処理(20ml は生 育初期)。 (継) 草種と薬量について。
		ホウレ ンソウ	適用性 継 続	京都農総 研, 島根 農試, 福 岡農総試。	〔春～夏まき露地直播; 一年生雑草全般〕 播種前(雑草草丈20cm 以下); 20, 30, 50	実・ 継	〔春～夏播露地直播, 一年生雑草 全般〕 ・播種前(雑草生育初期～生育 期(草丈20cm以下)。

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 続 別	試験実施 場所 ()=中間 または試験 中 (数)	試験設計 (作型; 対象雑 草) 処理時期; 散布薬量 <水量 / > / a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
8. Hoe-866 液 (つづき)		ハウレン ソウ(つ づき)		(3)	m/ <10>; 雑草茎葉 処理.		• 20~50m/ <10>. • 茎葉処理 (20m/ は生育初期). (継) 草種と薬量について.
		ネギ	適用性 継 続	群馬園試, 埼玉園試, (千葉農 試), 福 井農試. (4)	[春~夏まき露地移植; 一年生雑草全般] 定植後 (雑草草丈 20 cm 以下); 20, 30, 50 m/ <10>; 畦間, 雑 草茎葉処理.	継	• 効果, 処理時期, 薬量について. • 薬害について.
		アスパ ラガス (グリ ーン)	適用性 継 続	道南農試, 長野野菜 花き, 広 島農試. (3)	[春~夏まき露地普通; 一年生雑草全般, スギ ナ] ①萌芽前 (雑草草丈 20 cm 以下), ②収穫打 切後; 20, 30, 50m/ <10>; ①雑草茎葉処 理, ②畦間.	実・ 継	[春~夏播露地普通, 一年生雑 草全般] • 萌芽前, 生育期畦間, 雑草生 育初期~生育期 (草丈 20cm 以下). • 20~50m/ / a <10> (但し, 20m/ は雑草生育初期). • 全面, 畦間茎葉処理. (継) 草種と薬量について.
		トマト	適用性 継 続	青森農試, 秋田農試, 神奈川園 試. (3)	[春~夏まき露地移植; 一年生雑草全般] 定植後 (雑草草丈 20cm 以下); 20, 30, 50 m/ <10>; 畦間, 雑 草茎葉処理.	実・ 継	[春~夏播露地移植; 一年生雑草 全般] • 定植後, 雑草生育初期~生育 期 (草丈 20cm 以下). • 20~50m/ / a <10> (但し, 20m/ は生育初期). • 畦間茎葉処理. (継) 草種と薬量について.
		ナス	適用性 継 続	宮城園試, 福島農試, 神奈川園 試, 山梨 総農試. (4)		実・ 継	
		ピーマ ン	適用性 継 続	岩手園試, 茨城園試, 千葉農試, 山梨総農 試. (4)		実・ 継	
		キュウ リ	適用性 継 続	秋田農試, 高知園試, 鹿児島農 試. (3)		実・ 継	
		カボチ ャ	適用性 継 続	青森畑園, 島根農試, 岡山農試,		実・ 継	

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 継 続	試験実施 場所 ()=中間 または試験 中 (数)	試験設計 [作型; 対象雑 草] 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
8. Hoe-866 液 (つづき)		カボチャ (つづき)		宮崎総農 試. (4)			
		メロン	適用性 継 続	植調長沼, 新潟園試, 長崎総農 試. (3)	[春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般] 定植後 (雑草草丈 20 cm 以下); 20, 30, 50m/ <10>; 畦間, 雑草茎葉処理.	実・ 継	[春～夏播露地移植, 一年生雑草 全般] ・定植後, 雑草生育初期～生育 期 (草丈 20cm 以下), ・20～50m/ a <10> (但し, 20m/は生育初期). ・畦間茎葉処理. (継) 作物への影響について.
		イチゴ	適用性 継 続	埼玉園試, 静岡農試, 岐阜農総 研, 奈良 農試. (4)	[親株床慣行; 一年生雑 草全般] 定植前 (雑草草丈 20 cm 以下); 20, 30, 50m/ <10>; 雑草茎 葉処理.	実・ 継	[露地親株床, 一年生雑草全般] ・定植前, 雑草生育初期～生育 期 (草丈 20cm 以下). ・20～50m/ (20m/は生育初期). <10>. ・雑草茎葉処理. (継) 草種と薬量について.
		ダイコン	適用性 継 続	茨城園試, 愛知農総, 宮崎総農 試. (3)	[春～夏まき露地直播; 一年生雑草全般] 播種前 (雑草草丈 20 cm 以下); 20, 30, 50m/ <10>; 雑草茎 葉処理.	実・ 継	[春～夏播露地直播, 一年生雑草 全般] ・播種前, 雑草生育初期～生育 期 (草丈 20cm 以下). ・20～50m/ (20m/は生育初期). <10>. ・全面茎葉処理.
		ニンジン	適用性 継 続	(千葉農 試), 愛 知農総, (福岡農 総試), 長崎総農 試, 熊本 農試. (5)		実・ 継	(継) 草種と薬量について.
		サトイ モ	適用性 継 続	山形園試, 栃木農試, 愛知農総. (3)	[春～夏まき露地普通; 一年生雑草全般] 植付後 (雑草草丈 20 cm 以下); 20, 30, 50m/ <10>; 畦間, 雑草茎葉処理.	実・ 継	[春植露地普通, 一年生雑草全般] ・植付後, 雑草生育初期～生育 期 (草丈 20cm 以下). ・20～50m/ (20m/は生育初期) <10>. ・畦間茎葉処理.
〔パスタ普及会 (ヘキスト ジャパン)〕		ヤマノ イモ	適用性 継 続	植調長沼, 青森畑園, 長野野菜 花き. (3)		実・ 継	(継) 草種と薬量について.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 別	試験実施 場所 ()=中間 または試験 中 数	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量> a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
9. HOK-15 水和 (ホクパック) 〔北興化学工 業〕	DBN…30 DCMU ……10	タマネ ギ	適用性 継 続	北農試, 北海道中 央, 北見 農試. (3) 香川三木 (S 61 秋 冬, 後作)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般〕 定植後(雑草発生前～ 発生始期); 40, 50, 60 g <10>; 全面土壌 処理.	実 ・ 継	〔春播露地移植, 一年生雑草全般〕 ・ 定植活着後, 雑草発生前～発 生始期. ・ 50～60 g <10>. ・ 全面土壌処理, 北海道. (継) 薬量, 草種, 抑草期間につい て.
10. MW-831 水溶 (ハービエー ス)	ビアラホス ……20	レタス	適用性 新 規	北海道中 央, 岩手 南部, 群 馬高冷地, 長野南信, 福井農試. (5)	〔春～夏まき露地移植; 一年生雑草全般〕 ①定植前(雑草生育期) 雑草茎葉処理, ②生育 期(雑草生育期)畦間 ; 30, 40, 50 g <10 ～15>.	継	・ 効果と薬量について.
		ホウレ ンソウ	適用性 新 規	埼玉園試, 京都農総 研, 島根 農試, 福 岡農総試, 大分農技. (5)	〔春～夏まき露地直播; 一年生雑草全般〕 ①播種前(雑草生育期) 雑草茎葉処理, ②播種 後(雑草生育期)畦間 ; 30, 40, 50 g <10 ～15>.	継	・ 畦間処理での薬害について.
		アスパ ラガス	適用性 新 規	道南農試, 山形園試, 長野南信, 広島農試, 香川三木. (5)	〔露地普通; 一年生雑草 全般〕 ①萌芽前(雑草生育期) 雑草茎葉処理, ②収穫 打切後(雑草生育期) 畦間; 30, 40, 50 g <10～15>.	継	・ 効果の確認と薬害の有無につい て.
		ネ ギ	適用性 新 規	埼玉園試, 新潟園試, 京都農総 研, 鳥取 園試, 大 分農技. (5)	〔春まき露地移植; 一年 生雑草全般〕 ①定植前(雑草生育期) 雑草茎葉処理, ②生育 期(雑草生育期)畦間 ; 30, 40, 50 g <10 ～15>.	継	・ 効果の確認, 土壌条件と薬害に ついて.
		ニ ラ	適用性 新 規	福島農試, 千葉農試, 東京農試, 兵庫但馬, 高知園試. (5)	〔春～夏まき露地直播; 一年生雑草全般〕 ①定植前(雑草生育期) 雑草茎葉処理, ②生育 期(雑草生育期)畦間 ; 30, 40, 50 g <10 ～15>.	継	・ 効果の確認と畦間処理について.

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新規 の 継続	試験実施 場所 ()=中間 または試験 中 (数)	試験設計 [作型; 対象雑 草] 処理時期; 散布薬量 <水量 / > / a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
10. MW-831 水溶 (つづき)		ナス	適用性 新規	宮城園試, 山形園試, 東京農試. (3)	〔春～夏播露地移植; 一 年生雑草全般〕 ①定植前(雑草生育期) 雑草茎葉処理, ②生育 期(雑草生育期)畦間 ; 30, 40, 50 g < 10 ～ 15 > .	継	・効果の確認.
		ピーマン	適用性 新規	道南農試, 植調長沼, 岩手園試, 茨城園試, 長野中農. (5)		実・継	〔春～夏播露地移植, 一年生雑草 全般〕 ・定植前, 雑草生育期, 全面茎 葉処理. ・定植後, 生育期, 畦間処理. ・30～50 g <10～15>. (継) 効果の確認.
		メロン	適用性 新規	植調長沼, 青森砂丘, 新潟園試 砂丘. (3)		継	・効果の確認, 作物への影響につ いて.
		イチゴ	適用性 新規	道南農試, 宮城園試, 奈良農試, 福岡農総 試. (4)	〔親株床慣行; 一年生雑 草全般〕 親株定植前(雑草生育 期); 30, 40, 50 g <10～15>; 雑草茎葉 処理.	継	・効果の確認.
		ダイコン	適用性 新規	道南農試, 宮城園試, 千葉東総, 長野南信, 新潟高冷 地. (5)	〔春～夏播露地直播; 一 年生雑草全般〕 ①播種前(雑草生育期) 雑草茎葉処理, ②生育 期(雑草生育期)畦間; 30, 40, 50 g < 10 ～ 15 > .	実・継	〔春～夏播露地直播, 一年生雑草 全般〕 ・播種前, 雑草生育期, 全面茎 葉処理. ・生育期, 雑草生育期, 畦間処 理. ・30～50 g <10～15>. (継) 効果の確認.
		ゴボウ	適用性 新規	青森畑園, 群馬高冷 地, 埼玉 鶴ヶ島, 鳥取園試, 宮崎都城. (5)	〔春～夏播露地慣行; 一 年生雑草全般〕 ①播種前(雑草生育期) 雑草茎葉処理, ②生育 期(雑草生育期)畦間; 30, 40, 50 g < 10 ～ 15 > .	継	・畦間処理における薬害について.
		サトイ モ	適用性 新規	山形園試, 千葉北総, 三重農技, 鳥取園試, 宮崎都城. (5)	〔春～夏播露地普通; 一 年生雑草全般〕 ①植付後萌芽前(雑草 生育期)雑草茎葉処理, ②生育期(雑草生育期) 畦間; 30, 40, 50 g <10～15>.	実・継	〔春播露地普通, 一年生雑草全般〕 ・植付後萌芽前, 雑草生育期, 茎葉処理. ・生育期, 雑草生育期, 畦間処 理. ・30～50 g <10～15>. (継) 効果の確認.

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新 規 別	試験実施 場所 ()=中間 または試験 中 (効)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 / > a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
10. MW-831 水溶 (つづき) 〔明治製菓〕		ヤマ イ モ	適用性 新 規	植調長沼, 千葉農試, 三重農技, 兵庫但馬. (4)	〔春～夏播露地普通; 一 年生雑草全般〕 ①植付後萌芽前(雑草 生育期)雑草茎葉処理, ②生育期(雑草生育期) 畦間; 30, 40, 50 g <10～15>.	継	・効果の確認と薬害について.
11. MB-206 粒 (ロックス) 〔丸和バイオ ケミカル〕	リニュロン …1.5	ヤマ イ モ	適用性 継 続	北海道中 央, 道南 農試. (2)	〔春～夏播露地普通; 一 年生雑草全般〕 ①植付直後(雑草発生 前)全面土壌処理, 600 g, ②萌芽後(雑草 発生始期)畦間処理, 600 g.	実	〔露地普通, 一年生雑草全般〕 ・植付直後, 雑草発生前～始期. ・600 g. ・全面土壌処理.
12. NC-302 ① フロアブル (タルガ)	キザロホッ プエチル ……10	ハクサ イ	適用性 継 続	宮城農試, 栃木農試, 兵庫中央 農技, 鳥 取園試. (4)	〔春～夏播露地移植, 一 年生イネ科全般〕 イネ科雑草 4～6 L; 8, 10, 12m/ <10>; 全面茎葉処理.	実・ 継	〔春～夏播露地移植, スズメノカ タビラを除く一年生イネ科雑草〕 ・生育期, イネ科雑草 3～6 葉 期. ・8～12m/ <10>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可能). (継) 処理時期と薬量について.
		アスパ ラガス	適用性 継 続	道南農試, 植調長沼, 岩手高冷 地, 広島 農試, 香 川三木. (5)	〔露地普通; 一年生イネ 科全般〕 イネ科雑草 4～6 L; 8, 10, 12m/ <10>; 全面茎葉処理.	実	〔グリーン, 露地普通, スズメノ カタビラを除く一年生イネ科雑 草〕 ・生育期, イネ科雑草 3～6 葉 期. ・8～12m/ <10>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可能).
		トマト	適用性 継 続	青森農試, 秋田農試, 神奈川園 試, 長野 中信, 広 島農試. (5)	〔春～夏播露地移植; 一 年生イネ科全般〕 イネ科雑草 4～6 L; 8, 10, 12m/ <10>; 全面茎葉処理.	継	・処理時期と薬量について.
		スイカ	適用性 継 続	青森農試, 茨城園試, 新潟園試 砂丘, 鳥 取園試, 香川三木. (5)	〔春～夏播露地マルチ移 植; 一年生イネ科全般〕 イネ科雑草 4～6 L; 8, 10, 12m/ <10>; 全面茎葉処理.	実・ 継	〔春播露地マルチ, トンネルマル チ, 移植, スズメノカタビラを 除く一年生イネ科雑草〕 ・生育期, イネ科雑草 3～6 葉 期. ・8～12m/ <10>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可能). (継) 処理時期と薬量について.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 継 の 続 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型: 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
12. NC-302 ① (つづき) 〔日産化学〕		イチゴ	適用性 継 続	道南農試, 岩手南部, 埼玉園試, 静岡農試, 岐阜農総 研, 福岡 農総試. (6)	〔親株床露地; 一年生イ ネ科全般〕 イネ科雑草 4~6 L; 8, 10, 12m/l <10>; 全面茎葉処理.	実 ・ 継	〔露地親株床, スズメノカタビラ を除く一年生イネ科雑草〕 ・生育期, イネ科雑草 3~6 葉 期. ・8~12m/l <10>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可能). (継) 8m/l/a での効果の確認.
		ニンジン	適用性 継 続	岩手高冷 地, 京都 農総研, 香川農試. (3)	〔春~夏播露地直播; 一 年生イネ科全般〕 イネ科雑草 4~6 L; 8, 10, 12m/l <10>; 全面茎葉処理.	実	〔春~夏播露地直播, スズメノカ タビラを除く一年生イネ科雑草〕 ・生育期, イネ科雑草 3~6 葉 期. ・8~12m/l <10>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可能).
13. NP-55 乳 (ナブ)	セトキシジ ム……………20	キャベ ツ	適用性 継 続	北海道中 央, 道南 農試. (2)	〔春~夏播露地移植; 一 年生イネ科(スズメノ カタビラを除く)〕 イネ科 3~5 L (体系 および単用); 15, 20 m/l <10>; 全面茎葉 処理.	実	〔春~夏播露地移植, 一年生イネ 科雑草(スズメノカタビラを除 く)〕 ・生育期, イネ科雑草 3~5 葉 期. ・15~20m/l <10~15>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可能).
		タマネ ギ	適用性 継 続	北農試, 北海道中 央, 北見 農試. (3)	〔春~夏播露地移植; 一 年生雑草全般(スズメ ノカタビラを除く)〕 雑草発生揃期~4 L; 15, 20m/l + 10m/l (ア イオキシニル乳剤とベ ンタゾン Na 乳剤); <10>; 全面茎葉処理	実 ・ 継	〔春~夏播露地移植, 一年生雑草 全般(スズメノカタビラを除く) (アイオキシニル乳との混用)〕 ・定植活着後, 雑草発生揃~イ ネ科 4 葉期. ・NP-55 15~20m/l + アイオ キシニル 10m/l <10~15> ・全面茎葉処理(北海道のみ). (継) 効果の確認, ベンタゾン混用 について.
		イチゴ	適用性 継 続	北海道中 央, 道南 農試. (2)	〔露地普通, 親株床; 一 年生イネ科(スズメノ カタビラを除く)〕 イネ科 3~5 L (体系 及び単用); 15, 20 m/l <10>; 全面茎葉 処理.	実	〔露地親株床, 一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)〕 ・生育期, イネ科雑草 3~5 葉 期. ・15~20m/l <10~15>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可能).
		ヤマイ モ	適用性 継 続	道南農試, 植調長沼. (2)	〔春~夏播露地普通; 一 年生イネ科(スズメノ カタビラを除く)〕 イネ科 3~5 L (体系 及び単用); 15, 20	実 ・ 継	〔春植露地普通, 一年生イネ科雑 草(スズメノカタビラを除く)〕 ・生育期, イネ科雑草 3~5 葉 期. ・15~20m/l <10~15>.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 継 続	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
13. NP-55乳 (つづき) 〔日本曹達〕		ヤマイ モ(つ づき)			m/ <10>; 全面茎葉 処理.		・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可能). (継) 北海道での確認.
14. NY-712 水和 〔日本農薬, 八洲化学〕	ピリデート ……40	アスパ ラガス	作用性 新 規	北農試, 長野南信. (2)	〔露地普通; 一年生広葉 雑草〕 ①萌芽前, ②収穫打切 後(広葉雑草2~3L); 15, 20, 25g; 茎葉処 理.	—	・適用性試験にて検討.
		タマネ ギ	作用性 新 規	北農試. (1)	〔春播露地移植; 一年生 広葉雑草〕 ①苗床, ②定植後(広 葉雑草2~3L); 15, 20, 25g; 茎葉処理.	—	・適用性試験にて検討.
15. S-28 乳 (クレマート) 〔ウクレマート 研究会(住 友化学)〕	ブタミホス ……50	カボチ ャ	適用性 継 続	青森農試, 秋田農試, 茨城農試, 岡山農試, 鹿児島農 試. (5)	〔春~夏播露地移植; 一 年生雑草全般(キク科 を除く)〕 移植前, 雑草発生前; 30, 40, 50 m/ <10>; 全面土壌処理.	継	・効果と薬害について.
16. S-28U 粒 (クレマート) 〔ウクレマート 研究会(住 友化学)〕	ブタミホス ……3	ナ ス	適用性 新 規	宮城農試, 山形農試, 東京農試. (3)	〔春~夏播露地移植; 一 年生雑草全般(キク科 を除く)〕 移植前, 雑草発生前; 400, 500, 600 g<10>; 全面土壌処理.	継	・試験例数不足.
17. SL-236 ①乳 (ワンサイド)	フルアジホ ップーP …17.5	タマネ ギ	適用性 継 続	北海道中 央, 北見 農試. (2)	〔春~夏播露地; 一年生, 多年生イネ科(スズメ ノカタビラを除く)〕 イネ科雑草3~5L; 5, 7.5, 10m/ <10>; 全面土壌処理.	実	〔春播露地移植, 寒地のみ, 一年 生イネ科雑草(スズメノカタビ ラを除く)〕 ・生育期, イネ科雑草3~5葉 期. ・5~10m/ <10>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可).
		ダイコ ン	適用性 継 続	青森畑園, 群馬高冷 地, 千葉 東総, 愛 知農総(兵 庫但馬). (5)	〔春~夏播露地直播; 一 年生, 多年生イネ科 (スズメノカタビラを 除く)〕 イネ科雑草3~5L; 5, 7.5, 10m/ <10>; 全面土壌処理.	実	〔春~夏播露地直播, 一年生イネ 科雑草(スズメノカタビラを除 く)〕 ・生育期, イネ科雑草3~5葉 期. ・5~10m/ <10>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可).

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 続 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
17. SL-236 ①乳 (つづき) 〔石原産業〕		ニンジ ン	適用性 継 続	青森畑園, 千葉農試, 愛知農総, 鳥取園試, 鹿児島大 隅. (5)	〔春～夏播露地直播; 一 年生, 多年生イネ科 (スズメノカタビラを 除く)〕 イネ科雑草 3～5 L; 5, 7.5, 10 ml<10>; 全面土壌処理.	実	〔春～夏播露地直播, 一年生イネ 科雑草(スズメノカタビラを除 く)〕 ・生育期, イネ科雑草 3～5 葉 期. ・5～10 ml<10>. ・全面茎葉処理(土壌処理剤と の体系も可).
18. TM-871 水和 〔トーマン〕	未公開…80	野菜一 般	作用性 新 規	植調研. (1)	〔一任〕 発芽前, 発芽後; 定植前及び定植後処理 ; 3, 6, 12 g.	—	・対象作物と薬量について.
19. トリフルラ リン 粒 (トレフェノ サイド) 〔塩野義製薬〕	トリフルラ リン…2.5	キュウ リ	適用性 継 続	秋田農試, 神奈川園 試, 長野 南信, 岐 阜南濃, 鹿児島農 試. (5)	〔春～夏播露地移植; 一 年生雑草全般(ツユク サ, カヤツリグサ, アブ ラナ, キク科を除く)〕 定植前(雑草発生前); 300, 400, 500 g; 土 壌表面処理.	実・ 継	〔春～夏播露地移植, 一年生雑草 全般(ツユクサ, カヤツリグサ, アブラナ, キク科を除く)〕 ・定植前, 雑草発生前 ・300～400 g. ・土壌表面処理(但し, シラス 土壌を除く. 砂壤土は 300 g とする). 注) 地這栽培では使用しない. (※) 土壌と薬量, 薬害について.
		キュウ リ	適用性 継 続	秋田農試, 神奈川園 試, 長野 南信, 岐 阜南濃, 鹿児島農 試. (5)	〔春～夏播露地直播; 一 年生雑草全般(ツユク サ, カヤツリグサ, アブ ラナ, キク科を除く)〕 播種直後(雑草発生前) ; 300, 400, 500 g; 土壌表面処理.	実・ 継	〔春～夏播露地直播; 一年生雑草 全般(ツユクサ, カヤツリグサ, アブラナ, キク科を除く)〕 ・播種直後, 雑草発生前. ・300～400 g. ・土壌表面処理(但し, シラス 土壌を除く. 砂壤土は 300 g とする). (※) 土壌と薬量, 薬害について.
		カボチ ャ	適用性 継 続	道南農試, 植調長沼, 茨城園試, 長野野菜 花き, 岡 山農試, 佐賀白石. (6)	〔トンネルマルチ栽培; 一年生雑草全般(ツユク サ, カヤツリグサ, アブ ラナ, キク科を除く)〕 ①定植前, マルチ前 (植穴掘前); 200 g ②生育期, うね間(ト ンネル除去前); 400, 500 g; 土壌表面処理.	実・ 継	〔春播トンネルマルチ移植, 一年 生雑草全般(ツユクサ, カヤツ リグサ, アブラナ, キク科を除 く)〕 ・定植前, マルチ前(植穴掘前) 200 g ・生育期, 畦間処理(トンネル 除去前) 400～500 g ・土壌表面処理(実面積対し て). (※) 定植前処理での薬害について.
20. XRD-233 液 (ダービー)	トリクロピ ルアミン ……30	アスパ ラガス	適用性 継 続	植調長沼, 長野南信. (2)	〔露地普通; スギナ〕 収穫期後, スギナ生育 期; 40, 60 ml<10>;	実	〔グリーン露地普通(養成園も含 む), スギナ〕 ・収穫打ち切り後, 生育期, ス

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 続 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 / > / a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
20. XRD-233液 (つづき) [ダウケミカル]					茎葉処理.		ギナ生育期. • 40 ~ 60 ml / < 10 > . • 畦間茎葉処理.

B. 前回未提出または中間成績提出分 (61年度春夏作・61年度秋冬作)

薬剤名・剤名 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 続 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 / > / a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. ANK-553 乳 (ゴーゴーサ ン) [ゴーゴーサン 普及会(日 本サイアナ ミッド)]	ペンディメ タリン…30	ネ ギ (S 61 秋冬)	適用性 新 規	千葉農試. (1)	〔一年生雑草, キク科, ツユクサ科は除く〕 定植後雑草発生前; 20, 30, 40ml / ; 全面土壌 処理.	継	• 前回判定済.
2. Hoe-171 ①乳 (フローレ) [ヘキスト・ ジャパン, 三共]	フェノキサ プロップエ チル … 90 g / l	ニンジ ン(S61 春夏)	適用性 継 続	(熊本農 試). (1)	〔春～夏まき露地直播; 一年生イネ科雑草, ス ズメノカタビラは除く〕 生育期(広葉用慣行土 壌処理剤施用後), イ ネ科雑草 3 ~ 5 L; 7.5, 10, 15ml / < 10 >; 全面茎葉処理.	実	• 前回判定済.
3. Hoe-866 液 (バスタ) [バスタ普及 会(ヘキス ト・ジャパ ン)]	グルホシネ ート…18.5	ニンジ ン(S61 秋冬)	適用性 継 続 (S60)	長崎総農 試. (1)	〔秋～春播トンネルマル チ直播; 一年生雑草全 般〕 播種前雑草発生揃期; 20, 30, 50ml / ; 茎葉 処理.	実・ 継	• 前回判定済.
4. MW-831 水溶 (ハービエ ース) [明治製菓]	ピアラホス …20	ニンジ ン(S61 秋冬)	適用性 継 続 (S 59, 60)	長崎緑農 試. (1)	〔春播トンネルマルチ, 露地直播; 一年生雑草 全般〕 播種前, 雑草発生揃～ 生育初期; 30, 40, 50 g; 茎葉処理.	実	• 前回判定済.

C. 62年秋冬作で今回提出分

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 続 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 / > / a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. グリホサート 液	グリホサート …41	キャベ ツ	適用性 継 続	千葉東総, (長野南	〔秋播露地移植; 一年生 雑草全般〕	保 留	

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 継 の 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計 [作型; 対象雑 草] 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. グリホサート液 (ラウンドアップ) (つづき) [日本モンサント]		キャベツ(つづき)		信), (香川三木), (福岡農総試). (4)	耕起7日以前(雑草生育期); 25g<2.5>, 25, 50g<10>; 茎葉処理.		
		ハクサイ	適用性 継 続	宮城農試, 岐阜高冷地, 兵庫但馬, (香川三木), 熊本農試. (5)	[秋播露地移植; 一年生雑草全般] 耕起7日以前(雑草生育期); 25g<2.5>, 25, 50g<10>; 茎葉処理.	実・継	[秋播露地移植, 一年生雑草全般] ・耕起, 整地7日以前, 雑草生育期(草丈30cm以下). ・25ml<2.5>(専用ノズル使用), 25~50ml<10>, 茎葉処理. (継) 草種と薬量, 散布水量について.
		ダイコン	適用性 継 続	千葉東総, 長野中信, 長野南信, 熊本農試. (4)	[秋播露地移植; 一年生雑草全般] 耕起7日以前(雑草生育期); 25g<2.5>, 25, 50g<10>; 茎葉処理.	実・継	

D. 生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 継 の 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. A R-1 粉 [トモエ化学工業]	ビタミンK ₃1	野菜一般	作用性 継 続	(野菜茶試). (1)	[生育促進] 詳細一任.	保 留	
		レタス	適用性 新 規	(岩手高冷地), 長野野菜花き, (香川農試). (3)	[品質向上, 増収] 別途協議. 0.1, 0.2, 0.3, 0.5 %wt/v; 床土混和.	継	・濃度, 処理方法について.
		スイカ	適用性 新 規	千葉農試. (1)	[断根さし木育苗時の発根促進] 別途協議. (台木 ユウガオ).	継	・濃度, 処理方法について.
2. AU-29 液	菌体抽出物	野菜一般	作用性 新 規	野菜茶試. (1)	[健苗育成, 収量及び品質] 別途協議.	—	
		野菜一般	適用性 継 続	道南農試. (1)	[健苗育成] 1回処理(鉢上時); 200倍, 100ml/鉢.	継	・例数不足.

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 継 続	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量 ＜水量 l＞/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
2. AU-29 液 (つづき)					2 回処理 (鉢上時 + 定 植 10 日前); 200 倍, 100ml/鉢; 土壌処理.		
		トマト	作用性 新 規	道南農試. (1)	〔健苗育成〕 鉢 1 回処理; 200, 500 倍, 100ml/鉢. 鉢 2 回処理; 200, 500 倍, 100ml/鉢.	—	・適用性について検討.
		タマネ ギ	適用性 継 続	北農試. (1)	〔初期生育促進, 品質向 上〕 ①播種時灌注: 50ml /10㎡, ②播種時灌注 50 + 定植 2, 3 日前 + 球 肥大期; 50 + 50ml/㎡ + 25ml/a, ③播種時 灌注 50 + 定植 2, 3 日前 + 5 L 期 + 球肥大期; 50 + 50ml/㎡ + 20 + 25 ml/a; 茎葉処理.	継 ?	・効果の発現条件, 処理方法につ いて.
		ニンジ ン	適用性 新 規	北見農試, 道南農試. (2)	〔品質向上と処理時期〕 ①収穫 7 日前処理; 25 ml, 40ml/a, ②収 穫 14 日前処理; 20ml, 40ml/a; 茎葉処理.	継	・効果の発現条件, 処理方法につ いて.
3. BAS-112 液 〔アミノアッ プ〕	未公開 …0.1	トマト	作用性 新 規	野菜茶試, (同久留 米支場). (2)	〔着果, 果実肥大促進〕 一任.	—	
		トマト	適用性 新 規	道南農試, 千葉農試, 長野中信, 大分農技. (4)	〔着果, 果実肥大促進〕 一花房当たり約 3 花開 花時; 0.5, 1.0, 2.0 ㎖; 花房散布.	継	・処理方法, 薬量, 薬害について. ・成分未公開.
		ナ ス	適用性 新 規	茨城園試, 埼玉園試, 京都農総 研, 奈良 農試, (佐 賀農試), (5)	〔着果, 果実肥大促進〕 開花期 (散布間隔 7 ± 2 日毎); 5, 10, 15 ㎖; 茎葉処理.	継	
4. BR-10 液 〔BAS F〕	ブラシラ イド…10ppm	トウモロ コシ(ス イートコ ーン)	作用性 新 規	北農試, 千葉東総, 山梨総農	〔先端不稔長軽減による 増収〕 ①絹糸抽出始期, ②絹	—	・適用性試験にて検討.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率(%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 継 続	試験実施 場所 ()=中間 または試験 中(数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期； 散布薬量 ＜水量l＞/a； 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
4. BR-10 液 (つづき) 〔日産化学〕				試. (3)	糸抽出始期+始期より 5日後, ③糸抽出5日 後; 1,000倍液<15>; 茎葉処理.		
5. 改良C- MH 液 (エルノー)	マレイン酸 ヒドラジド コリン…39	タマネ ギ	適用性 継 続	神奈川農 総研,(長 野野菜花 き)(長崎 総農試). (3)	〔低薬量での萌芽抑制効 果と腐敗との関連〕 収穫10日前; 40ml, 50ml, 67ml(200, 160, 120倍液); 茎葉 全面散布.	実・ 継	〔萌芽抑制効果〕(前年通り) ・収穫1~2週間前. ・67~100ml(120倍~80倍). ・全面茎葉処理. 但し, 北海道 は倒伏期1~2週間後(収穫 2~3週間前). (継) 40, 50mlの効果について.
〔日本ヒドラ ジン工業〕		ヤマ イ モ	適用性 継 続	(青森畑 園),(千 葉農試), (長野野 菜花き), (新潟園 試), 兵 庫但馬. (5)	〔貯蔵時の萌芽伸長抑制〕 ①9月中旬, ②9月下 旬, ③10月上旬; 100 ml<10>; 茎葉全面 散布.	保 留	
6. HOK-843 液 〔北興化学工 業〕	ATCA ……5 葉酸…0.1	メロン	基礎試 験	野菜茶試 久留米支 場, 山形 砂丘, 愛 知農総. (3)	〔メロンの品質向上〕 収穫開始1ヶ月前, 7 日間隔3回; 10ml, 20ml/a; 生育期散布.	継	・効果の確認.
7. J-455 乳 (エルゴール) 〔日産化学〕	エチクロゼ ート……1	メロン (アン デス), (アム ス)	適用性 新 規	茨城園試, 千葉東総, 熊本農試. (3)	〔果実のネット形成促進 及び肥大促進〕 交配後20, 25日後, 同 一濃度2回散布; 5, 7.5, 10ppm; 茎葉処 理.	継	・効果の確認, 濃度について.
8. JRDC-694 液 JRDC-695 液 JRDC-694 +695 液 〔日本化薬〕	エピブラシ ノライド …0.01	トウモ ロコシ (スイ ートコ ーン)	作用性 新 規	野菜茶試, 植調研. (2)	〔種子浸漬処理による低 温時初期生育及び品質 向上〕 薬液温度20℃で3時間; 0.01, 0.05, 1ppm; 種 子浸漬処理.	—	・初期生育促進効果は判然としな い.
		ホウレ ンソウ	作用性 新 規	野菜茶試, (植調研). (2)	〔種子浸漬処理による高 温時初期生育及び品質 向上〕 薬液温度20℃で4時間; 0.01, 0.05, 0.1ppm; 種子浸漬処理.	—	・30℃で発芽促進効果認められる.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量 ＜水量＞/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
9. JRDC-695 液 〔日本化薬〕	エピブラシ ノライド …0.01	ハウレ ンソウ	適用性 新 規	栃木農試, 千葉農試, 神奈川農 総試, 山 梨総農試. (4)	〔夏播における苗立ちお よび生産の安定〕 薬液温度20℃で4時間; 0.01, 0.05, 0.1ppm; 種子浸漬処理.	継	・効果の確認.
10. JRDC-694 +695 液 〔日本化薬〕	エピブラシ ノライド …0.01	ハウレ ンソウ	適用性 新 規	栃木農試, 千葉農試, 神奈川農 総研, 山 梨総農試. (4)	〔夏播における苗立ちお よび生産の安定〕 薬液温度20℃で4時間; 0.01, 0.05, 0.1ppm; 種子浸漬処理.	継	・効果の確認.
		トウモ ロコシ (スイ ートコ ーン)	適用性 新 規	北農試, 栃木農試, 千葉農試, 神奈川農 総研, 山 梨総農試. (5)	〔夏播における苗立ちお よび生産の安定〕 薬液温度20℃で3時間; 0.01, 0.05, 0.1ppm; 種子浸漬処理.	継	
11. KCH-87 A 粉 〔加ト吉〕	キトサン …100	ダイコ ン	作用性 新 規	(野菜茶 試),(香 川農試). (2)	〔根菜類等の成長促進, 収量増〕 キトサンを0.25%乳酸 水溶液中に1%, 0.1 %, 0.01%濃度で溶解 したものをコーティン グ; 種子コーティング.		
		ニンジ ン	作用性 新 規	(野菜茶 試),(香 川農試). (2)			
12. KCH-87 B 粉 〔加ト吉〕	コロイダル キトサン …100	ダイコ ン	作用性 新 規	(野菜茶 試),(香 川農試). (2)	〔根菜類等の成長促進, 収量増〕 キトサンを0.25%乳酸 水溶液中に1%, 0.1 %, 0.01%濃度で溶解 したものをコーティン グ; 種子コーティング.		
		ニンジ ン	作用性 新 規	(野菜茶 試),(香 川農試). (2)			
13. KT-30S 液	1-(2- クロル-4 -ピリジル) 3-フェニ ル尿素 …0.10	スイカ	適用性 継 続	鳥取園試, 熊本農試, 鹿児島大 隅. (3)	〔着果促進〕 開花前〜当日(要受粉); 100〜500ppm; 果梗 部散布.	実・ 継	〔ハウスおよびトンネルマルチ, 着果促進〕 ・開花前〜当日(要受粉). ・100〜500ppm. ・果梗部塗布. (継) 効果の確認.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率(%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 継 続 別	試験実施 場所 ()=中間 または試験 中(数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期； 散布薬量 ＜水量l＞/a； 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
13. KT-30S 液 (つづき) 〔協和発酵〕		カボチ ャ	適用性 継 続	千葉農試, 長野野菜 花き試, 鹿児島農 試. (3)	〔着果促進〕 開花前～当日； 500,～ 1,000ppm； 果梗部塗 布.	継	・濃度について.
		メロン	適用性 継 続	北海道中 央, 青森 砂丘, 千 葉砂地, 福井農試. (4)	〔着果促進〕 開花前日～当日； 受粉 区, 無受粉区 プリンス 10～50ppm； 子房部散布. コサック 200～500ppm ； 果梗部塗布. キングメルティー50～ 100ppm； 子房部散 布.	実	〔プリンス, ハウスまたはトンネ ルマルチ, 着果促進〕 ・開花前日～開花当日. ①果梗部塗布； 200～500ppm. ②子房部散布； 10～50ppm.
						実・ 継	〔コサック, ハウスまたはトンネ ルマルチ等, 着果促進〕 ・開花前日～当日. ・果梗部塗布； 200～500ppm. (継) 品質について.
						実	〔キングメルティー, 寒地, トン ネルマルチ, 着果促進〕 ・開花前日～当日. ・子房部散布； 50～100ppm. 注) 受粉を併用することが望ま しい.
		メロン (アール ス系)	適用性 継 続	千葉暖地 園試. (1)	〔着果促進〕 開花当日； 果梗部塗布； 1, 5, 20 ppm/1～3 l/果. 子房部散布； 0.1, 0.5, 1, 2ppm.	継	・濃度と品質について.
14. MGC-140 液 (サンキャッ チ) 〔三菱瓦斯化 学〕	塩化コリン ……30	野菜一 般	作用性 継 続	野菜茶試. (1)	〔生育促進〕 一任.	—	・ハウレンソウの発芽促進効果は 認められる.
		タマネ ギ	作用性 継 続	北農試. (1)	〔球肥大促進〕 球肥大開始期； 300, 200 倍＜10＞(1,000, 1,500ppm).	継 ?	・効果について.
		ネ ギ	適用性 継 続	京都農総 研, 広島 農試.(佐 賀農試), 大分農技, 鹿児島大 隅. (5)	〔生育促進〕 草丈10～30cm期； 300, 200 倍＜10＞； 葉面散布(1,000, 1,500ppm).	継	・効果の確認と効果の発現条件等 について.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率(%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中(数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期；散布薬量 <水量I>/a；処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
15. OKY-500 水溶 〔アルム〕	オウバク、 クジン、ダ イオウなど 12種生薬配 合	野菜一 般	作用性 新 規	植調研。 (1)	〔初期の生育促進効果と 発根促進〕 別途協議。	－	・キュウリ：適用性試験にて検討。
16. S-327D 水和 〔住友化学工 業〕	(E)1-(4 クロロフェ ニル)-4, 4-ジメチ ル-2-(1, 2,4-トリ アゾール- 1-yl)- 1-ペンテ ン-3-ol ……5	野菜一 般	作用性 継 続	野菜茶試、 同久留米 支場。 (2)	〔矮化作用等による適用 場面、栄養生長の抑制 による耐寒の促進効果〕 一任；5, 10, 20ppm； 茎葉散布。	－	・サトイモ：子イモを丸くする作 用がある。 ・ダイコン：抽たい防止効果はな いが花茎伸長抑制効 果有り。
		スイカ	適用性 継 続	青森砂丘、 茨城園試。 (2)	〔つるボケ防止、着果促 進効果〕 一任；5, 10, 20ppm； 茎葉散布。	継	・処理時期、濃度、葉害（不整形 果）について。
		メロン	適用性 継 続	新潟園試、 福井農試。 (2)	〔つるボケ防止、着果促 進効果〕 一任；5, 10, 20ppm； 茎葉散布。	継	・濃度、処理時期について。 ・品質への影響について。
		イチゴ	適用性 継 続	野菜茶試 盛岡支場、 (福井農 試)、福 岡農総試。 (3)	〔ランナー抑制効果、着 果促進効果、品質向上、 増収効果〕 一任；5, 10, 20ppm； 茎葉散布。	継	・ねらいをしばって効果の確認。
17. SGA-1 水和 〔雪印種苗〕	菌体抽出物	野菜一 般	作用性 新 規	野菜茶試 久留米支 場、道南 農試、植 調研。 (3)	〔初期生育促進〕 鉢上時；定植10前、25 g<30；10> 鉢上時；75g、定植10 前；25g；土壌灌注。	－	・効果の発現条件および濃度につ いて。
18. SY-KELP -001 粉 〔城山産業〕	アスコフィ ルム…100	野菜一 般	基 礎 新 規	植調研。 (1)	〔品質向上、増糖〕 土壌処理；生育期、収 穫期の3週間前(3回) 2.5kg 葉面散布；7～8L、 生育期、収穫期の3週 間前(3回)100倍液 <10>。	継	・処理方法について。

E. 前回未提出または中間成績提出分

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分 および含 有率(%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中(数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期；散布薬量 <水量I>/a；処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. 改良C－ MH 液	マレイン酸ヒ ドラジドリン	ヤマイ モ(S61)	適用性 継 続	青森畑園、 千葉農試、	〔萌芽抑制〕 9月中旬～10月上旬；	継	・効果の確認。

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 続 の 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. 改良 C- MH 液 (つづき) 〔日本ヒドラ ジン工業〕	マレイン酸 ヒドラジコ リン……39	春夏)		新潟園試. (3)	100ml/ <10>; 茎葉 全面散布.		
		タマネ ギ(S61 春夏)	適用性 継 続	神奈川農 総研.(既 掲載). (1)			
2. HOK-843 液 〔北興化学〕	A T C A ……5 葉酸…0.1	メロン (S61 春夏)	作用性 新 規	(野菜茶 試). (1)	〔増糖増収〕 収穫開始 1 カ月後より 7 日間隔 3 回; 10ml; 別途協議.		・全試験成績提出後判定.
3. MGC-140 液 〔三菱瓦斯化 学〕	塩化コリン ……30	ニンニ ク(S61 秋冬)	適用性 継 続	青森農試, 青森畑園, 岩手園試, 長野野菜 花き. (4)	〔肥大促進〕 球の肥大初期; 600 倍 (500ppm), 300 倍 (1,000ppm), 200倍 (1,500ppm) <10>; 茎葉散布.	継	・処理時期および効果の確認.
4. NS-80 水溶 〔野田食品工 業〕	サイトカイ ニン類 …500ppm	ピーマ ン(S60 秋冬)	適用性 継 続	千葉砂地. (1)	〔苗質の向上及び初期収 量の増加〕 播種前+鉢あげ直後, 播種前+育苗中期, 播 種前+定植時; 100ppm +1,000ppm; 種子浸 漬処理+土壌灌注処理.	継	・前回判定済.

〔花 き 関 係〕

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 続 の 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型: 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. Hoe-171 ①乳 〔ヘキストジ ャパン・三 共〕	フェキノサ プロップエ チル……90	キ ク	適用性 新 規	秋田農試, 埼玉園試, 三重農試, 香川農試, 福岡農総 研. (5)	〔露地普通; 一年生イネ 科雑草(スズメノカタ ビラを除く)〕 ①単用 イネ科雑草 3 ~5 L; 7.5, 10, 15 ml, ②体系 慣行土 壌処理→イネ科雑草 3 ~5 L; 10, 15ml; 茎葉処理.	継	・試験年次不足.
2. SL-236 ①乳 〔露地普通, 一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)〕 ・雑草生育期(草丈20cm以下).	フルアジホ ップ-P …17.5	花 木	適用性 継 続	山形園試, 埼玉園試, 東京農試,	〔露地; 一年生, 多年生 イネ科雑草(スズメノ カタビラを除く)〕	実・ 継	

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 の 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 ＜水量 l＞/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
2. SL-236 ①乳 (つづき) 〔石原産業〕				香川農試, (福岡農 総研). (5)	①一年生イネ科雑草の 草丈 20cm 以下; 10, 15, 20ml <15>; ②多年生イネ科雑草の 草丈 20cm 以下; 20, 30, 40ml <15>; 全面茎葉散布.		・ 10~20ml <10~15>. ・ 全面茎葉処理. (※) 多年生雑草に対する効果につ いて.

B. 前回未提出または中間成績提出分

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 の 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔作型; 対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量 ＜水量 l＞/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. プロジア ン 水和 〔SDS〕	プロジア ン……65	キ ク (S61 秋冬)	適用性 新 規	香川農試, 福岡農総 試. (2)	〔露地普通; 一年生雑草 全般〕 定植後等, 雑草発生前 ; 8, 16, 24g; うね 間株間土壌処理.	実・ 継	・ 前回判定済み.

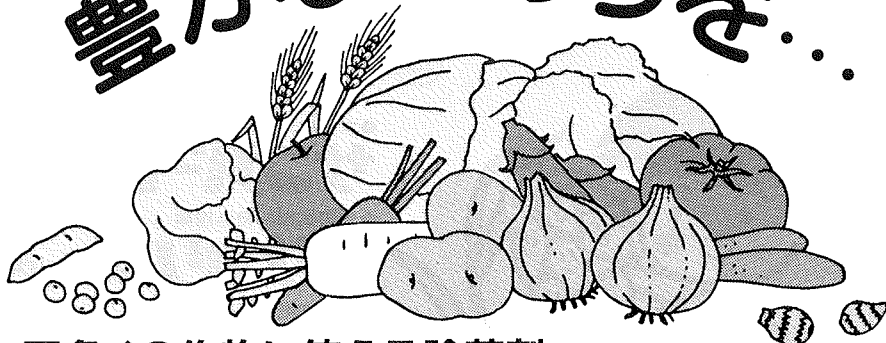
C. 生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 の 別	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量 ＜水量 l＞/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
1. IS-1 液 〔一燈園研〕	シイタケ菌 糸体抽出エ キス……30 ベンジルア デニン …0.2	ユッカ	作用性 新 規	京都山城. (1)	〔萌芽(発芽)促進, 生 育促進〕 原木の温室搬入, ワク 入直後; 500倍<10>; 灌注.	—	・ 適用性試験にて検討(処理濃度, 処理方法について).
2. MCI-862 乳	未公開 ……5	バラ側 枝	作用性 新 規	野菜茶試 久留米支 場.(神奈 川園試), (滋賀農 試), (奈 良農試). (4)	〔側枝の発生促進による 切花本数の増加〕 整枝直後; 200, 500 倍; 側枝のほしい部位 への直接散布.	—	・ 作用性試験にて検討.
		バラ休 眠	作用性 新 規	(長野野 菜花き), (滋賀農 試). (2)	〔冬場の休眠打破効果〕 採花直後, 茎葉散布; 200, 500倍, ペース ト切口塗布; 10, 20倍.	保 留	
		カーネ ーション	作用性 新 規	野菜茶試 久留米支	〔側枝の発生促進による 切花本数の増加〕	—	

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含 有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新 規 の 継 続	試験実施 場所 ()=中間 または試 験中 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
2. MCI-862 乳 (つづき)		カーネ ーション (つづき)		場,(福岡 総農試). (2)	①整枝前5日, ②整枝 直後; 200, 500倍; 茎葉散布.		
			適用性 新 規	長野野菜 花き, 滋 賀農試, (大阪農 技), (香 川農試). (4)	[低節位側枝の発生促進] ①摘心後1ヶ月, ②一 番花採花後; 200, 500 倍; 茎葉散布.	継	・年次不足.
		キ ク	作用性 新 規	(野菜茶 試久留米 支場), 長野野菜 花き, 京 都山城, (福岡農 総試). (4)	[高温下での側枝発生促 進] ①摘心直後, ②摘心前 3~5日; 200, 500, 1,000倍; 茎葉散布.	一	・作用性試験にて検討.
		シクラ メン	作用性 新 規	(神奈川 園試), (三重農 技), 奈 良農試. (3)	[開花促進効果] 200, 500倍; 花芽へ の散布, GA 1ppm 併 用.	保 留	
		シャコ バサボ テン	作用性 新 規	千葉農試, 愛知農総 試. (2)	[開花促進効果] ①花芽形成直後, ②5 ~10日後; 500, 1,000 倍; 茎葉散布.	一	・適用性試験にて検討.
[三変化成]							
3. PP-333 フロアブル	パクロブト ラゾール ……2	キ ク 鉢 物	適用性 継 続	埼玉園試, 千葉農試, (東京農 試), 福 井農試. (4)	[矮化効果による草姿改 良] 摘心10~15日後; 散布 25, 50ppm [5~10ml/ 5号鉢], 灌注2.5, 5 [50~100ml/5号鉢]	実 ・継	[鉢物栽培, 矮化効果による草姿 改良] ・摘心10~15日後. ・散布25~50ppm [5~10ml/5 号鉢], 灌注2.5~5ppm [50 ~100ml/5号鉢]. (※) 品種間差について, 灌注濃度 の検討.
		キ ク 切 花	適用性 継 続	秋田農試, (埼玉園 試), (東 京農試), 福井農試, (愛知農 総試), (福岡農 総試). (6)	[切花用キク花首伸長防 止] ①発蕾期, ②発蕾期お よび発蕾10~15日後; 25, 50ppm; 茎葉散 布.	保 留	

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分 および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新 規 別	試験実施 場所 ()=中間 または試験 中 (効)	試験設計 [ねらい] 処理時期; 散布薬量 <水量 l>/a; 処理 方法等	今 回 判 定	判 定 内 容
3. PP-333 フロアブル (つづき) [I C I]		シャク ナゲ	適用性 継 続	野菜茶試, 埼玉花植 木, 千葉 農試, 福 岡農総試. (4)	[矮化および着蕾増] 摘心 2 ~ 3 週間後; 散 布: 200, 400ppm [5 ~ 10ml/5号鉢], 灌注: 20, 40ppm [50~100ml/5号鉢].	実・ 継	[プレジデントルーズベルト, 矮 化および着蕾増] ・無摘心栽培, 新梢伸長期. ・散布: 200~400ppm [5~10 ml/5号鉢]. ・灌注: 20 ~ 40ppm [50~100 ml/5号鉢]. (効) 摘心栽培, 品種間差, 処理方 法について.
4. PP-333 フロアブル …21.5 [I C I]	バクロフト ラゾール …21.5	緑化低 木	適用性 継 続	野菜茶試, 埼玉花植 木, 東京 農試, 神 奈川相模 原分場, 大阪農枝, 福岡農総 試. (5)	[新梢伸長抑制による整 枝, 剪定軽減] 剪定後新梢伸長開始期 ; 茎葉散布; 250, 500, 1,000 倍, 萌芽前又は 剪定 7 ~ 10 日前; 土壌 灌注: 0.6, 1.2ml.	実・ 継	(ツゲ類, ツツジ, サツキ類: 前 年通り) [サザンカ: 整枝, 剪定軽減] ・剪定後新梢伸長開始期 500 倍 茎葉散布. ・萌芽前または剪定 7 ~ 10 日前 0.6 ~ 1.2ml/茎葉 1 m ² , 土 壌灌注. (効) アベリアー処理時期の検討, ボックスウッドー処理時期, 処 理方法について.
		緑化中 高木	適用性 継 続	埼玉花植 木, 千葉 農試, (東 京農試), 神奈川相 模原分場, 愛知農総 試. (5)	[新梢伸長抑制による整 枝, 剪定軽減] 新梢伸長開始期又は剪 定後新梢伸長開始期; 茎葉散布; 250, 500倍, 萌芽前又は剪定 7 ~ 10 日前; 土壌灌注: 1.6, 3.2 ml.	実・ 継	[ヤマモモ, マテバシイ, ヒラド ツツジ: 整枝, 剪定軽減] ・新梢伸長開始期または剪定後 新梢伸長開始期, 茎葉散布 250~500倍. ・萌芽前または剪定 7 ~ 10 日前, 土壌灌注, 1.6 ~ 3.2ml/幹 直径 1 cm. (効) トウカエデー翌年の影響, イ ヌツゲー薬害について確認.
5. TE-100 水和 [帝 人]	トリアコン タノール	ペチュ ニア	作用性 新 規	(野菜茶 試). (1)	[生育促進, 品質向上] ①移植および定植 1 週 間後 (2 回); 2, 10, 50ppb, ②移植 1 週間 後, 定植 1 週間後, 定 植 4 週間後; 2, 10, 50ppb (各 1 回); 土 壌灌注, 葉面散布.	—	・作用性試験にて検討, 効果の確 認.
		ペチュ ニア	適用性 新 規	千葉農試, 東京農試. (2)	[生育促進, 品質向上] ①移植 1 週間後および 定植 1 週間後 (2 回); 2, 10, 50ppb, ②移 植 1 週間後, 定植 1 週 間後, 定植 4 週間後; 2, 10, 50ppb (各 1 回) ; 土壌灌注, 葉面散布.	継	・効果の確認.

豊かなみのりを...



■多くの作物に使える除草剤

トレファノサイド® 乳剤 粒剤2.5



シオノギ製薬

大阪市東区道修町3-12 千541

61-3B52

豊かさを描いて。

豊かさに、確かさをプラスして、
さらに美しさを求める。
ホクコーは、より質の高い実りの
世界を、今日も描き続けます。

ホクコーの 主要水田除草剤

初期一発処理剤

 プッシュ®粒剤

 クサカリン®粒剤

初期除草剤

テルカット®乳剤

ロンスター®乳剤

モーダウン®粒剤

サリオ®粒剤

マーシェット®粒剤2.5

中期除草剤

セスロン®粒剤

バサグラン®粒剤(けトリウム製)

初・中期一発処理剤

リードゾン®粒剤



農 協
経 済 連
全 農



北興化学工業株式会社

東京都中央区日本橋本石町4-4-20

豊かな収穫が見えてくる。



(三) (共) (の) (農) (薬)



●水田初期除草剤

サンバード[®] 粒剤

●水田初期一発処理剤

クサカリン[®] 粒剤25

●水田初期一発処理剤

クサホープ[®]D 粒剤

●水田用除草剤

サリオ[®] 粒剤

●水田初中期一発処理剤

リードゾン[®] 粒剤



三共株式会社 北海三共株式会社
九州三共株式会社

らくらく散布で多年草も防除



容器のまま代かき時に

散布できる水田除草剤

デルカット[®]
(オキサジアゾン・ブタクロール除草剤) **乳剤**

★安全で省力的な機械散布もできます。

——— デルカット普及会 ———

日産化学・北興化学・ローヌ・プーラン アグロ・日本モンサント
〈事務局〉日産化学工業(株)農薬事業部内 東京都千代田区神田錦町3-7-1

®：日本モンサント(株)登録商標

昭和62年度畑作関係

除草剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和62年度畑作関係除草剤の試験成績中央検討会を昭和62年12月15日、植調会館会議室において開催した。

本年度供試された畑作関係除草剤は、定性試験5剤、作用性試験21剤、適用性試験30剤であ

った。

このうち、適用性試験については、慎重に試験成績を検討し、実用化についての判定を行な

った。

その結果は、次表の通りである。

昭和62年度 畑作除草剤試験中央判定および使用基準

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使用量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
1. ANK-553 乳 ・ペンディメタ リン……30% 〔ゴーゴーサン普及 会（事：日本サ イアナミッド）〕	ホ ッ プ	継						継：効果の確認。
2. ANK-553 細粒 ・ペンディメタ リン……2% 〔ゴーゴーサン普及 会（事：日本サ イアナミッド）〕	こんにゃく	実・ 継	土 壌	植付後萌芽 前（雑草発 生前） 培土後（雑 草発生前）	500～600g	全 土 壌	寒冷地、 温暖地東 部 温暖地東 部	継：効果の確認。
3. アラクロール乳 +プロメトリン 水和 ・アラクロール ……43% ・プロメトリン ……50% 〔日産化学工業〕	大 豆	継						継：効果、薬害の検討。
	菜 豆	継						継：効果、薬害の検討。
4. アシュラム 液 ・アシュラム ……37%	さとうきび （株 出）	実	茎 葉	雑草生育初 期	75～100ml	全 土 壌	暖地、沖 縄県	・ハマスゲを除く。

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
4. アシュラム 液 (つづき) 〔ローヌプーラン アグロ〕	さとうきび (夏植)	実	茎 葉	雑草生育初 期	75~100m/l	全 土 壌	暖地, 沖 縄県	・ハマスゲを除く.
5. CG-119 乳 ・メトラクロ ール……45% 〔日本チバガイ ギー, 武田薬品工 業, 北海三共〕	とうもろこし	継?	〔従来の使用基準〕 土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	20~40 m/l	全 土 壌	寒地, 寒 冷地	継?: 効果不十分(茎 葉処理). ・イネ科雑草優占圃場 で使用する.
					20~30 m/l	火山灰土	温 暖 地	
						火山灰土	暖 地	
	ばれいしょ	実・ 継	土 壌	植 付 後 (雑草発生 前)	30~40 m/l	全 土 壌	寒 冷 地	・イネ科雑草優占圃場 で使用する. 継: 適用地域の拡大, 効果, 薬害の検討.
	こんにゃく	実	土 壌	植付後また は培土後 (雑草発生 前)	30~40 m/l	全 土 壌	寒冷地, 温暖地東 部	・イネ科雑草優占圃場 で使用する.
6. CG-119 乳 +アトラジン水 和 ・メトラクロ ール……45% ・アトラジン ……47.5% 〔日本チバガイ ギー, 武田薬品工 業, 北海三共〕	とうもろこし	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	CG-119 乳 20~30 m/l + アトラ ジン水和 15 g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒地, 寒 冷地, 温 暖地東部	
7. CG-119 乳 +CAT 水和 ・メトラクロ ール……45% ・CAT……50% 〔日本チバガイ ギー, 武田薬品工 業, 北海三共〕	大 豆	実・ 継	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	CG-119 乳 20~30 m/l + CAT 水和 10 g	全 土 壌	温暖地東 部	継: 効果の確認, 適用 地域の拡大.
8. CG-119 乳 +プロメトリ ン水和 ・メトラクロ ール……45% ・プロメトリ ン……50%	大 豆	実・ 継	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	CG-119 乳 20~30m/l +プロメトリ ン水和 15g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒 冷 地	継: 適用地域の拡大.

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使 用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
8. CG-119 乳 + プロメトリン水和 (つづき) 〔日本チバガイギ ー、武田薬品工 業、北海三共〕	菜 豆	継						継: 効果、薬害の検討.
9. CG-119・P 細粒 ・プロメトリン ……1% ・メトラクロ ール……2% 〔日本チバガイギ ー、武田薬品工 業〕	大 豆	継						継: 効果の検討(寒地).
			〔従来の使用基準〕 土 壌 播 種 後 (雑草発生 前)		500~600 g	全 土 壌	寒冷地, 温暖地, 暖地	
10. CG-123 フロアブル ・アトラジン ……15% ・メトラクロ ール……25% 〔日本チバガイギ ー、武田薬品工 業、クミアイ化 学工業〕	とうもろこし	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	20~40 ml	全 土 壌	寒地, 寒 冷地	
						火山灰土	温 暖 地	
					10~30 ml	火山灰土	暖 地	
			茎 葉	とうもろこ しの2~4 葉期	20~30 ml	全 土 壌	寒 地	・生育の遅れる地域 (根創など)では2 葉期処理とする.
11. Dowco-356 乳 ・トリデフェン ……40% 〔ダウケミカル日 本〕	とうもろこし	継						継: 効果、薬害の検討.
12. ELH-200 粒 ・イソキサベン ……0.4% ・トリフルラリ ン……2% 〔塩野義製薬〕	大 豆	継						継: 効果、薬害の検討, 低薬量の検討, あと 作への影響について.
	こんじゃく	継						継: 効果、薬害の検討.
13. Hoe-866 液 ・グルホシネー ト……18.5%	大 豆	実・継	茎 葉	播種前10~ 14日	30~50 ml	全 土 壌	温暖地西 部, 暖地	・耕起前処理および不 耕起栽培播種前処理. ・雑草の生育量に応じ て薬量を増減する. 継: 不耕起栽培への適 用, 処理時期の検討.
	かんしょ	実	茎 葉	挿苗後, 雑 草生育期	20~30 ml	全 土 壌	温暖地, 暖地	・畦間処理 ・雑草の草丈20cmま

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使 用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
13. Hoe-866 液 (つづき)	かんしょ (つづき)							での時期に散布する。 ・作物にかからないように散布する。
	ばれいしょ	実	茎 葉	萌芽前、雑 草生育期	15~20 m/	全 土 壌	寒地、寒 冷地	
	こんにゃく	実	茎 葉	植付後または培土後 (萌芽直前) 全面処理 雑草生育期 畦間処理	20~30 m/	全 土 壌	寒冷地、 温暖地東 部	・作物にかからないように散布する。
〔バスタ普及会 (事: ヘキスト ジャパン)〕								
14. HOK-833 細粒 ・DCMU …1.5% ・MCC…8% 〔北興化学工業〕	とうもろこし	継						継: 効果, 薬害の年次 変動について。
	かんしょ	継?						継?: 薬害について。
15. HOK-867 水和 ・成分未公開 ……25% 〔北興化学工業〕	大 豆	継						継: 成分未公開, 効果, 薬害の検討。
16. IPC乳+プロ メトリン水和 ・IPC …45.8% ・プロメトリン ……50% 〔日産化学工業〕	大 豆	継						継: 効果, 薬害の検討。
	小 豆	継						継: 効果, 薬害の検討。
	菜 豆	継						継: 効果, 薬害の検討。
17. KUH-813 乳 ・オルソベンカ ーブ……50% ・リニュロン …7.5% 〔クミアイ化学工 業〕	とうもろこし	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	80~100m/	全 土 壌	寒 地	・ツユクサには効果が 劣る。
					60~80 m/		寒冷地、 温暖地	
						火山灰土	暖 地	
18. KUH-813 細粒 ・オルソベンカ ーブ……8% ・リニュロン …1.2% 〔クミアイ化学工業〕	とうもろこし	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	500 ~ 600 g	全 土 壌	全 域 -----	・ツユクサには効果が 劣る。

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使 用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
19. MW-831 水溶 ・ピアラホス ……20% 〔明治製菓〕	大 豆	継						継: 効果, 薬害の検討.
	落 花 生	継						継: 効果, 薬害の検討.
	か ん し ょ	継						継: 効果, 薬害の検討.
	ばれいしょ	継						継: 効果, 薬害の検討, 薬量の検討.
	こんにゃく	継						継: 効果, 薬害の検討.
	ホ ッ プ	継						継: 効果, 薬害の検討.
20. NP-55 乳 ・セトキシジム ……20% 〔日本曹達〕	て ん さ い	継						継: 効果, 薬害の確認 (多年生雑草(シバ ムギ, レッドトップ) 対象として).
			〔従来の使用基準〕 茎 葉	イネ科雑草 3~5葉期	15~20 ml	全 土 壌	寒 地	・イネ科雑草優占圃場 で使用する. ・体系処理: 広葉雑草 対象の既登録土壌処 理剤を使用する.
	こんにゃく	実	茎 葉	イネ科雑草 3~5葉期 全面処理.	15~20 ml	全 土 壌	寒冷地, 温暖地東 部.	・イネ科雑草優占圃場 で使用する. ・体系処理: 広葉雑草 対象の既登録土壌処 理剤を使用する.
21. NY-712 水和 ・ピリデート ……40% 〔ピリデート研究 会(事: 日本農 薬)〕	とうもろこし	継						継: 効果, 薬害の検討.
22. PP-748 液 ・PP-748 ……25% 〔ICI ジャパン〕	大 豆	実 ・継	茎葉兼土 壌	大豆初生葉 抽末期~展 開期	5~7.5ml	全 土 壌	寒 冷 地	・体系処理: イネ科雑 草対象の既登録除草 剤を使用する. 継: 薬害の検討(品種 間差, 気象条件等), 処理時期の拡大, 適 用草種の検討, 適用 地域拡大.
					2.5~5ml		温暖地東 部	
23. SKH-01水和 ・シアナジン・50% 〔グラメックス普及会 (事: シェル化学)〕	ばれいしょ	実	土 壌	萌芽前雑草 発生初期	10~15 g	全 土 壌	寒 地	

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使 用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
24. SKH-301 乳 ・シンメスリン ……50% 〔SKH-301 研究会（事：シ エル化学）〕	大 豆	実・継	土 壌	播 種 後 （雑草発生 前）	5～10ml	全 土 壌	暖 地	継：適用地域の拡大・ 薬量の検討。
25. SL-236 乳 ・フルアジホッ プ……35% 〔石原産業〕	大 豆	実 （従 来通 り）	茎 葉	イネ科雑草 3～5葉期	7.5～10ml	全 土 壌	全 域	・イネ科雑草優占圃場 で使用する。 ・体系処理：広葉雑草 対象の既登録土壌処 理剤を使用する。
26. SL-236① 乳 ・フルアジホッ プ-P-プチ ル……17.5% 〔石原産業〕	小 豆	継						継：効果、薬害の検討 （寒地）。
			〔従来の使用基準〕 茎 葉	イネ科雑草 3～5葉期	7.5～10ml	全 土 壌	寒 冷 地	・イネ科雑草優占圃場 で使用する。 ・体系処理：広葉雑草 対象の既登録土壌処 理剤を使用する。
27. SSH-43 水和 ・イソウロン ……50%	さとうきび （春 植）	実	土 壌	植 付 後	10～20ml 但し、砂 土～砂壤 土は10～ 15g、島 尻マーヅ は5～10 g	全 土 壌	暖地、沖 縄県	
	さとうきび （夏 植）	実	土 壌	植 付 後	10～20g 但し、砂 土～砂壤 土は10～ 15g、島 尻マーヅ は5g	全 土 壌	暖地、沖 縄県	
〔塩野義製薬〕								
28. SSH-43 粒 ・イソウロン ……1%	さとうきび （春 植）	実	土 壌	植 付 後	600～800g 但し、砂 土～砂壤 土は200 ～400g、 島尻マー ヅは300 ～400g.	全 土 壌	暖地、沖 縄県	
	さとうきび （夏 植）	実	土 壌	植 付 後	600～800g 但し、砂	全 土 壌	暖地、沖 縄県	

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
28. SSH-43 粒 (つづき) 〔塩野義製薬〕					土～砂壌 土は200 ～400 g. 島尻マー ジは200 g.			
29. SSH-55 乳 ・トリフルラリ ン………14% ・プロメトリン ………6% 〔塩野義製薬〕	小 豆	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	90～100 ml	全 土 壌	寒 冷 地	
	陸 稲	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	70～90 ml	火山灰土	温暖地、 暖地	
30. YF-65① 液 ・ジクワットジ ブロミド ………7% ・パラコートジ クロリド ………5% 〔ICI農薬協議 会(事: ICI ジャパン)〕	ばれいしょ	継						継: 効果、薬害の検討 (寒地)。
			〔従来の使用基準〕 茎 葉	植付後萌芽 前	40～60 ml	全 土 壌	寒 冷 地	・専用噴頭や飛散防止 カバーを使用する。 ・低圧で、風向きなど に注意し、雑草以外 にかからないよう十 分注意する。

一目瞭然 効きめが見える

水田多年生雑草防除に

バサグラン®

粒剤・粒剤(ナトリウム塩)・水和剤

適用雑草 ● ミズガヤツリ・オモダカ・ウリカワ・クログワイ・水田一年生広葉雑草

効きめと安全の信頼にこたえる



住友化学

東京都中央区日本橋2丁目7番9号

バサグラン普及会／
クミアイ化学工業・三共・
サンケイ化学・日本農薬・
北興化学工業・八洲化学工業
事務局＝住友化学工業

◎は西ドイツBASF社の登録商標です。

改訂 最新除草剤解説 -1987-

企画・編集 日本植物調節剤研究協会
B5判・928頁・定価10,000円(送料500円)

除草剤を利用して、効率的な雑草防除を行なうためには、剤の性質や作用特性をよく理解し、かつ正しい使用法に基いた適正な使用をすることが大切である。本書は現在市販されている主要除草剤114剤(水田54、畑・樹園地40、非農耕地・林地・芝20)について特長(セールスポイント)、上手な使い方、殺草・薬害のメカニズム、使用基準、使用上の注意、適用雑草、性質(成分、構造式、安全性)、試験成績などを図と写真を使って詳しく解説し、併わせて一般的な除草剤の特性と処理法、ならびに使いたい作物や雑草からそれらに適用のある除草剤がすぐわかる便利な索引をつけ、除草剤のことならなんでもわかる、除草剤解説の決定版。

世界の雑草(1) 合弁花類

竹松哲夫・一前宣正著
B5判・712頁・定価38,000円(送料450円)

世界の農耕地には73科415属1,600種、類似種を含めると約6,000種の雑草が発生するといわれている。これらの雑草を知ることは、単に雑草防除という観点のみならず、バイテクで重要視されている種の保存、また、雑草の有効利用の面からも重要なことである。本書では双子葉植物綱、合弁花亜綱に含まれる16科132属375種(類似種947種付記)について、学名、その他の学名、各国名、語源、分布、形態、繁殖のしかた、生育地、農業上の重要性、類似種、文献を記述し、各科の概説では種の薬用成分、構造式、観賞用の価値、食用の可能性なども併せて解説した。著者47年間の研究成果の集大成である。なお、引続いてII離弁花類、III、IV単子葉植物を発売準備中である。

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6 (植調会館) ☎03(833)1821

Important Weeds of the World

— 4th edition —

(雑草名コード集)

A5判 913頁、定価4,000円(送料500円)

世界の雑草4,700種をあつめた雑草名コンピュータコード集。第4版では当学会から提供した日本の主要雑草742種が登録されました。

本書は雑草各々に学名由来の5文字のコードネームを与え、フルネーム書きの繁雑さを避けると同時に雑草名を世界共通のコードネームに統一することをねらいとしています。欧米各国やアメリカなども雑草登録をすませ、学術誌にこのコードネームを使い始めています。

残部が残り少なくなっています。お早めにお申し込みください。

01792 ERIAN CO
① ② ③
④ ERIGERON ANNUUS (L.) PERS.
⑤ STENACTIS ANNUA (L.) LESS. *S
⑥ H:A/P N-AM, AS, EUR ⑦
D BERUFKRAUT, FEINSTRÄHL-
D FEINSTRÄHL, ZWEIJAEHRIGER
E FLEABANE, ANNUAL
F ERIGERON ANNUAL
F VERGERETTE ANNUELLE
J HIJEJOON

①コード番号

②コードネーム

ERI: *Erigeron*

AN: *annuus*

③科名略号(Compositae)

④学名

⑤学名別名

⑥雑草特性/H: 草本

A/P: 一年生、
または多年生

⑦分布/N-AM: 北アメ

リカ、AS: アジア、

EUR: ヨーロッパ

⑧各国での一般名

雑草学用語集

B5判、200頁

定価3,000円(送料別)

雑草や雑草防除の研究に必要な用語集。

技術用語、雑草、除草剤の項目について解説。

日本雑草学会

販売 全国農村教育協会

東京都台東区台東1-26-6

〒110 ☎電話03-833-1821

昭和62年度水稻・畑作関係 生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和62年度水稻関係生育調節剤試験成績検討会は、昭和62年12月17～18日、薬業健保会館会議室（東京都千代田区永田町）において、同畑作関係生育調節剤試験成績検討会は、昭和62年12月15日、植調会館会議室（東京都台東区）において開催された。

水稻生育調節剤試験は、健苗育成を目的としたもの11剤（作用性8剤のべ15点、適用性6剤のべ29点）、登熟向上を目的としたもの11剤（作用性11剤のべ23点、適用性4剤のべ25点）、

倒伏軽減効果を目的としたもの20剤（基礎2剤のべ6点、作用性7剤のべ11点、適用性16剤のべ111点）について成績の報告および検討が行なわれた。

また、畑作関係生育調節剤は、大豆・ばれいしょ・かんしょ・てん菜等を対象として、合計15剤（作用性12剤のべ36点、適用性4剤のべ18点）の検討が行なわれた。

なお薬剤別の判定結果および実用化薬剤の使用基準は、次表の通りである。

昭和62年度 水稻・畑作関係生育調節剤試験供試薬剤および判定・使用基準一覧

1. 水 稻 関 係

A. 健 苗 育 成

薬 剤 名 (商 品 名) (委 託 者 名)	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. A R - 1 粉 〔トモエ化学工業〕	ビタミン K ₃ 亜硫酸水素ナトリウム付加物 ……1%	〔作用性〕 ・生育促進。 〔適用性〕 ・活着及び初期生育促進。	継		・効果発現条件（薬量、処理法、温度反応）について検討。
2. B R - 1 0 液 〔ブラシノライド研究会（事：日産化学工業）〕	ブラシノライド ……10ppm	〔作用性〕 ・根部活力の増進による苗質の向上、初期生育の促進。	継		・作用性、適用性について検討。（低温ストレス下での検討）
3. H F - 8 2 2 0 粉 〔北興化学工業〕	カスガマイシン ……5% メタスルホカルブ……5%	〔適用性〕 ・ムレ苗防止、生育促進効果。	実 継	床土混和処理。 6～8g/箱。	・効果の確認。

薬 剤 名 (商 品 名) (委 託 者 名)	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
4. KR-101 粉状ベレット (香 蘭 産 業)	未 公 開	〔作用性〕 ・有害ガス防止作用、生育促進効果、および湛水直播水稻の出芽、苗立ちに及ぼす効果。	継		・作用性、適用性について検討。
5. MGC-140 水和 (三 菱 瓦 斯 化 学)	塩化コリン ……10%	〔作用性〕 ・健苗育成。	継		・作用性、適用性について検討（処理時期、薬量）。
6. MT-133 液 (三 井 東 圧 化 学)	パラフィン系化合物……38%	〔適用性〕 ・萎凋防止、植えいたみ防止。	継		・効果の発現条件についてさらに検討。
7. NNP-101 乳 (日 本 農 業)	新規化合物 ……50%	〔作用性・適用性〕 ・根の生育促進。	継		・作用性、適用性について検討（処理濃度等について）。
8. NSKG-87 液 (日 本 食 品 工 業)	Rhodopseudomonas capsulatus	〔作用性〕 ・ムレ苗防止。	継		・作用性について検討。
9. RIC-1 液 (ロイヤルインダストリーズ)	海藻ホモジネート	〔作用性〕 ・活着促進。	継		・作用性について検討。
10. カルパーA 粉粒 (カルパー普及会 (事: 日本パーオキシaid))	過酸化カルシウム……11% 焼石膏、鉍物質粉末等……89%	〔適用性〕 ・発芽苗立ちの確立（湛水直播）。	実・継	播種前コーティング処理。 種子量の3倍量。	・埋没深度、温度反応等について検討。
11. MA-01 液 (三井東圧肥料・アバンス興業)	蛋白質……1.1% 炭水化物……11% 遊離アミノ酸(19種)……約0.5% ビタミン等	〔作用性・適用性〕 ・生育促進、ムレ苗防止、低温抵抗性向上。	継		・作用性について検討。

B. 登 熟 向 上

薬 剤 名 (商 品 名) (委 託 者 名)	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. BR-10 液 (ブラシノライド研究会(事: 日産化学工業))	ブラシノライド ……10%	〔作用性〕 ・登熟向上。	継		・作用性について検討（低温条件下での効果等について）。

薬 剤 名 (商 品 名) (委 託 者 名)	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
2. CGR-811 水和・粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド (水和)…60% (粒)……6%	〔作用性〕 ・生理活性の基礎検討 (根, 光合成, 登熟等 に与える影響および作用 機構)	継		・作用性について検討.
3. CGR-811 ①粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……5%	〔作用性〕 ・生理活性の基礎検討 (登熟に与える影響). 〔適用性〕 ・登熟向上作用の検討.	継		・作用性, 適用性について 検討(処理時期等).
4. CGR-872B 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……3% 既知化合物	〔作用性〕 ・生理活性の基礎検討 (登熟に与える影響).	継		・作用性の解明.
5. イソプロチオラ ン 粒 〔日本農薬〕	イソプロチオラ ン……12%	〔作用性・適用性〕 ・生育不良条件下における 根部の活力増進による 登熟向上.	実・ 継	出穂前20~10日, 400g/a.	・処理時期を含めた効果 の確認.
6. MGC-140 液 〔三菱瓦斯化学〕	塩化コリン ……30% (展着剤…2%)	〔作用性〕 ・登熟促進の処理時期, 濃度. 〔適用性〕 ・登熟促進効果の確認.	継		・作用性, 適用性について 検討(処理時期, 効果 について).
7. NSKG-87 粒 〔日本食品工業〕	酵母エキス	〔作用性〕 ・花芽形成促進, 登熟, 増収.	継		・作用性について検討.
8. NTN-821 粒 〔日本特殊農薬製 造〕	トリアペンテノ ール……1%	〔作用性〕 ・収量におよぼす要因の 解析.	継		・作用性について検討.
9. S-327・D 粒 〔住友化学工業〕	ウニコナゾール …0.04%	〔作用性〕 ・肥培管理と収量性.	継		・作用性について検討.
10. TE-100 コロイド分散液 〔帝 人〕	トリアコンタノ ール	〔作用性, 適用性〕 ・増収効果の作用機作お よび収量構成要因の解 明. ・適用地域の探索.	継		・作用性, 適用性について 検討(B剤を中心に).
11. RIC-1 液 〔ロイヤルインダ ストリーズ〕	海藻ホモジネー ト	〔作用性〕 ・増収効果と品質向上.	継		・作用性についてさらに 検討.

C. 倒 伏 軽 減

薬 剤 名 (商 品 名) (委 託 者 名)	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. CGR-811 水和・粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド (水和)…50% (粒)……6%	〔作用性〕 ・中間期の生育制御技術としての確立.	継		・作用性についてさらに検討.
2. CGR-811 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……6%	〔適用性〕 ・倒伏軽減効果確認. ・地域拡大. ・後作, 次年度作物に対する影響.	実・継	出穂前60~40日, 200 ~ 400 g/a.	・効果の変動条件(品種, 作型, 地域, 年次など)および土壌残留性(生わらすき込み, 積雪, 野菜・飼料作物への影響など)についてさらに検討.
3. CGR-811 水和 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……50%	〔適用性〕 ・倒伏軽減効果確認.	実・継	移植前日苗箱 6 ~ 8 g / 箱.	・育苗法との関連, 育苗条件等について検討.
4. CGR-811 ①粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……5%	〔適用性〕 ・倒伏軽減効果確認, 薬量軽減, 地域拡大. ・栽培法と効果発現との関係について検討. ・稲わらによる次年度影響.	実・継	出穂前50~40日, 300 ~ 400 g/a.	・効果の確認. ・効果の変動条件(品種, 作型, 地域, 年次など)および土壌残留性(生わらすき込み, 積雪, 野菜・飼料作物への影響など)について検討.
5. CGR-811 水和→CGR-811①粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……50% イナベンフィド ……5%	〔適用性〕 ・効きにくい土壌における効果の安定化.	継		・本田の処理適期, 処理量等についてさらに検討.
6. CGR-872 A 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……5% 既知化合物	〔作用性〕 ・生理活性の基礎検討 (倒伏軽減効果ならびに登熟に与える影響)	継		・作用性についてさらに検討.
7. GRH-624 水溶 〔保土谷化学工業〕	未 公 開	〔基 礎〕 ・倒伏軽減効果.	継		・作用性について検討.
8. Hoe-784 粒 〔ヘキストジャパン〕	未 公 開 …0.6%	〔作用性〕 ・節間伸長抑制効果確認. ・薬量, 時期の検討. ・収量構成要素への影響. 〔適用性〕 ・短稈作用による倒伏軽減効果.	継		・作用性, 適用性について検討.

薬 剤 名 (商 品 名) 〔 委 託 者 名 〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
9. KUH-833 乳 〔 クミアイ化学工業 〕	未公開……10%	〔 作用性 〕 ・処理時期、薬量による作用性の確認。 〔 適用性 〕 ・倒伏軽減効果。	継		・作用性、適用性について検討。
10. MC-86 粒 〔 中外製薬・明治製菓 〕	イナベンフィド ……6% プロベナゾール ……8%	〔 適用性 〕 ・下位節間短縮による倒伏軽減効果。	実・継	出穂前50～40日, 300 g/a 〔 但し、葉いもちの広域初発の早い地帯および早期栽培地帯は除く 〕	・倒伏軽減効果の再確認 〔 年次変動、葉いもちの広域初発の早い地帯：早期栽培での検討 〕
11. NNP-100 粒 〔 日本農薬・ICI ジャパン 〕	イソプロチオラン ……12% パクロブトラゾール ……0.45%	〔 作用性、適用性 〕 ・不良環境下での登熟向上と倒伏軽減の複合作業の検討。	継		・例数を増やして効果の確認。
12. NS-124 粒 〔 日本シェーリング 〕	新規化合物 ……1%	〔 基 礎 〕 ・節間短縮による倒伏軽減効果。	継		・薬量増で作用性について検討。
13. NTN-821 粒 〔 日本特殊農薬製造 〕	トリアペンテノール ……1%	〔 適用性 〕 ・倒伏軽減を要する主要地域品種での比較検討。	実・継	出穂前15～10日, 300 g/a.	・効果の変動条件（多肥栽培、火山灰土壌など）および土壌残留性（生わらすき込み、積雪、野菜・飼料作物への影響など）について検討。
14. PP-333 粒 〔 ICI ジャパン 〕	パクロブトラゾール ……0.6%	〔 適用性 〕 ・倒伏軽減効果（処理時期及び生育量に対応した薬量の検討） ・現地圃場での効果確認。	実・継	出穂前15～10日, 200～300 g/a.	・効きにくい土壌での効果検討、効果の確認（処理時期、使用量）、および土壌残留性（生わらすき込み、積雪、野菜・飼料作物への影響など）について検討。
15. S-327D 粒 〔 クミアイ化学工業、日産化学工業、山本農薬、住友化学工業 〕	ウニコナゾール ……0.04%	〔 作用性 〕 ・処理時期拡大。 〔 適用性 〕 ・倒伏軽減効果確認と低薬量。 ・寒地での適用性。 ・現地試験（効果確認および後作への影響）。	実・継	出穂前15～10日, 200～300 g/a.	・効きにくい土壌での効果検討、効果の変動条件（多肥栽培など）、処理方法（時期など）および土壌残留性（生わらすき込み、積雪、野菜・飼料作物への影響など）について検討。
16. SD-427 粒 〔 住友化学工業 〕	S-327D 含有化合物 ……0.005%	〔 作用性・適用性 〕 ・倒伏軽減効果と収量への影響	継		・作用性、適用性について検討。

薬 剤 名 (商 品 名) (委 託 者 名)	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
17. CGR-811 粒 (中 外 製 薬)	イナベンフィド …… 6 %	〔 適 用 性 〕 ・連年施用（前処理による水稲への影響調査）	継		
18. NTN-821 粒 (日 本 特 殊 農 薬 製 造)	トリアペンテノール…… 1 %	〔 適 用 性 〕 ・連年施用（前処理による水稲への影響調査）	終了		
19. PP-333粒 (I C I ジ ャ パ ン)	パクロブトラゾール…… 0.6 %	〔 適 用 性 〕 ・連年施用	継		
20. S-327D (住 友 化 学 工 業)	ウニコナゾール ……0.04%	〔 適 用 性 〕 ・連年施用（前処理による水稲への影響調査）	終了		

2. 畑 作 関 係

薬 剤 名 (商 品 名) (委 託 者 名)	有効成分および含有率 (%)	作物名	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. AR-1 液 (ト モ エ 化 学 工 業)	ビタミンK ₃ 亜硫酸水素ナトリウム付加物…10%	ばれいしょ	〔 作 用 性 〕 ・デンプン含量増加効果	継		・作用性について検討
2. AU-29 液 (ア ミ ノ ア ヅ プ 化 学)	サイトカイニン様物質…500 ㎒	大 豆	〔 作 用 性 〕 ・初期生育促進効果、増収効果	継		・作用性について検討
		ばれいしょ	〔 作 用 性 〕 ・塊茎化促進効果、ライマン価向上効果	継		・作用性について検討
		てんさい	〔 作 用 性 〕 ・健苗育成、根重及び糖分向上効果	継		・作用性について検討
3. BR-1 液 (ブ ラ シ ノ ラ イ ド 研 究 会 (事 : 日 産 化 学 工 業))	ブラシノライド …… 1 ㎒	かんしょ	〔 作 用 性 〕 ・増収、上イモ率の向上効果	継		・作用性について検討 (処 理 時 期 , 処 理 量)
4. BR-10 液 (ブ ラ シ ノ ラ イ ド 研 究 会 (事 : 日 産 化 学 工 業))	ブラシノライド ……10㎒	大 豆	〔 作 用 性 〕 ・着莢数増加による増収	継		・作用性について検討

薬 剤 名 (商 品 名) 〔 委 託 者 名 〕	有効成分および含有率 (%)	作 物 名	試 験 目 的	判定	実用化に対する 処 理 法	継 続 の 内 容
5. 改良C-MH 液 〔 日本ヒドラジ ン工業 〕	マレイン酸ヒド ラジドコリン ……39%	かんしょ	〔 適用性 〕 ・ つるの徒長抑制によ る増収効果.	実 ・ 継	茎葉処理: 植付後70~90日, 40 ~50ml/a.	・ 品種と処理時期, 種 いもの萌芽性につい て検討.
		てんさい	〔 適用性 〕 ・ <u>増糖効果</u> . ・ 貯蔵中の萌芽抑制効 果.	実 ・ 継	茎葉処理 8月中旬+9月上旬 各25~40ml/a. 茎葉処理 収穫前20日(10月上 旬以降), 100ml/a.	・ 低糖分地帯における 25ml/aの効果確認.
6. JRDC-694 液 〔 JRDC-エビ ブラシド研究 会(事: 日本 化薬) 〕	エビブラシノラ イド……0.01%	かんしょ	〔 適用性 〕 ・ 増収効果, 品質向上 効果.	継		・ 品種, 作型と作用性 について検討.
		ばれいしょ	〔 作用性 〕 ・ 初期生育向上, 品質 向上.	継		・ 作用性について検討.
		小 麦	〔 作用性 〕 ・ 増収効果.	継		・ 作用性について検討.
7. JRDC-695 液 〔 JRDC-エビ ブラシド研究 会(事: 日本 化薬) 〕	エビブラシノラ イド……0.01%	かんしょ	〔 適用性 〕 ・ 増収効果, 品質向上 効果.	継		・ 品種, 作型と作用性 について検討.
8. イソプロチオ ラン 粒 〔 日本農薬 〕	イソプロチオラ ン……12%	こんいやく	〔 適用性 〕 ・ 収量性向上効果.	継		・ 効果の確認.
9. MGC-140 液 〔 三菱瓦斯化学 〕	塩化コリン ……30%	大 豆	〔 作用性 〕 ・ 着莢数の増加による 増収.	継		・ 効果の確認および作 用性について検討.
		小 豆	〔 作用性 〕 ・ 着莢数の増加による 増収.	継		・ 効果の確認および作 用性について検討.
10. SGA-1 水和 〔 雪印種苗 〕	サイトカイニン 類	ばれいしょ	〔 作用性 〕 ・ 増収効果, でんぶん 価向上効果.	継		・ 作用性について検討.
		てんさい	〔 作用性 〕 ・ 育苗期の生育促進効 果, 増収効果, 糖分 向上効果.	継		・ 作用性について検討.

薬 剤 名 (商 品 名) (委 託 者 名)	有効成分および含有率 (%)	作物名	試 験 目 的	判定	実用化に対する 処 理 法	継 続 の 内 容
11. SKRBL 粒 (神協産業)	珪酸……………61% アルミニウム ……………15% 鉄…………… 2% マグネシウム … 0.2%	大 豆	〔作用性〕 ・増収効果、品質向上 効果。	継		・作用性について検討。
12. TE-200 (帝 人)	ブラシノライド	ばれいしょ	〔作用性〕 ・イモサイズの斉一化 (イモ1個あたり重量の増加)、増収効果。	継		・作用性について検討。
13. RIC-1 液 (ロイヤルインダ ストリーズ)	海藻ホモジネート	ばれいしょ	〔作用性〕 ・増収効果、品質向上 効果(ライマン価)。	継?		・効果不明確。
		てんさい	〔作用性〕 ・健苗育成、増収、増 糖。	継		・作用性について検討。
14. EZ-85 (限 部 商 事)	ビタミンおよび アミノ酸活性物 質	ばれいしょ	〔作用性〕 ・生育促進、増収。	継		・作用性について検討。
15. JC-703 液 (日本カーリッ ト)	アミノ酸類、微 量要素等	ばれいしょ	〔作用性〕 ・塊茎の肥大、デンプ ン量の増加、生育促 進。	継		・作用性について検討。

注) ① アンダーライン(実線)は、本年度拡大または追加された部分である。なお、薬剤名のアンダーラインは、本年度はじめて使用基準の作成されたものである。

② アンダーライン(点線)は、その一部が拡大されたものである。

新刊	野外観察ハンドブック	校庭や路傍で普通に見られる雑草を取り上げ、ユニークな視点からその見分けかたを展開。野外指導に携わる著者が、身近な雑草を生きた教材として活用するためにつくりだした、まったく新しいタイプの野外観察図鑑。 ●雑草の「らし」と「かたち」 ●校庭の雑草160種 ●校庭雑草の調べかた の3部構成。
	校庭の雑草	
岩瀬徹・川名興/共著 A5判/147頁/カラー写真約520点/定価1,900円		
全国農村教育協会 〒110 東京都台東区台東1-26-6(植調会館) ☎03(833)1821 振替/東京1-97736		

民間研究所めぐり

武田薬品工業(株)農薬研究所

当社の農薬研究は、研究所と開発部が一体となって進めているが、合成研究・製剤研究・安全性研究などの化学的研究は、中央研究所のある大阪市十三地区で行い、生物研究は京都市および福知山市にある施設で行っている。農薬スクリーニング施設のある京都試験農園は修学院離宮に近接した場所にあり、生物研究のため設立された日本有数の薬用植物園としても国内外に著名である。

当社の研究組織は、主として医薬品の研究開発にたずさわる中央研究所を中心とし、食品・農薬・動物薬品・化学品を扱う各事業部も、それぞれ独自の研究所を持ち、また、生産技術についても専門の研究所が設置されている。

すなわち、それぞれ専門分野別研究所システムを採っており、中央研究所は化学研究所・生物研究所・生物工学研究所・製薬研究所・製剤研究所・醗酵生産物研究所・応用植物研究所・薬剤安全性研究所からなり、他の専門分野の研究所として生産技術研究所・食品研究所・農薬研究所・動物薬研究所・化成品研究所がある。また、昭和63年1月14日には、茨城県の筑波北部工業団地内に筑波研究所が開所した。ここでは、急速に発展する先端技術を先取りし、新分



野、新物質、新技術等の開拓研究を行う。

農薬研究所では、当社の総合力を活かして、分子設計、新製剤技術、バイオテクノロジー等の基盤研究を重視すると共に、応用研究として「より高活性、より安全な農薬」の創製研究に取り組んでいる。

当社では、昭和42年に、殺虫剤「パダン」の開発に成功したが、これは東大・農学部・橋本教授と当社研究陣が海産動物イソメの体内成分の共同研究を行った成果である。その殺虫成分ネライストキシンの基礎研究はさらに発展し、安全性が極めて高く、稲や野菜の害虫のほか、主に欧州で、じゃがいもの大害虫であるコロラドハムシや小麦のドロオイムシ等に極めて優れた効果を発揮する誘導体を見い出し、殺虫剤「ルーバン」として昭和61年に上市した。

天然物由来の殺虫剤「パダン」にひきつづき昭和47年には、殺菌剤「バリダシン」の開発に成功した。その工業化に当たっては、当社の長年培った醗酵生産技術が生かされている。さらに、農業用抗生物質の探索研究から、昭和58年に殺菌剤「ミラネシン」の開発に成功した。いずれも当社が長年培った天然物化学の実力を遺憾なく発揮したものである。

この間、昭和45年には、りんご害虫の寄生蜂クワコナカイガラヤドリコバチを生物農薬第1号(商品名「クワコナコバチ」)として企業化した。さらに、ハスモンヨトウの性フェロモンの研究は、誘引剤「フェロディンSL」として、昭和52年に企業化された。

これらのユニークな農薬の研究成果をふまえ現在、殺菌剤TF-164や殺虫剤TIA-230など数種の新製品候補化合物を研究開発中である。TF-164は、医薬品由来の従来に無い化学構造式を有する化合物で、稲いもち病やごま

ま葉枯病をはじめ、条葉枯病、小粒菌核病、穂がれ等に対しても優れた治療効果を発揮する殺菌剤であり、また、従来の治療剤に対する耐性菌にも卓効を示すことから注目されている。また、TIA-230は、殺虫・殺ダニ剤として蔬菜関係を中心に国内外で研究開発を進めている。

パダン、バリダシンは海外でも高く評価され輸出品・輸出国は年々増加しているが、今後さらに広い海外市場で通用する農薬創製研究が課題であり、時代の要請に応える新農薬を目指している。

なお、当社の農薬研究に関して、パダンで昭和47年に大河内記念技術賞を、バリダシンで昭和53年に大河内記念賞を受賞している。

昨今、農薬価格の引き下げ、円高、減反、農

産物の価格低迷や輸入自由化など、我が国の農薬工業を取り巻く環境は厳しさを増す一方、世界の農薬業界は再編の最中にあり、日本においても欧米大企業の動きが一段と活発化している。それにともない、国内企業の存亡を賭けた研究開発競争が激化しており、新規剤開発はシェア拡大のための必須条件ともなっているため、研究開発力の強化は益々重要となってきている。

当研究所では、当社の総合力を生かした方向で海外も含めた総合的な研究開発力の強化策を推進中であり、バイオテクノロジー等の未来技術への対応も計りながら、高活性、高安全性、高経済性そして高独創性の4拍子そろった高水準の農薬を創出し、欧米の大企業に伍して21世紀における世界の農業に寄与する決意である。

人事往来

クミアイ化学㈱（2月1日付）

常務取締役 研究開発本部長 前田泰三

研究開発部長 杉山弘成

研究開発部次長 石原英助

退職（1月31日）加藤猛史（研究開発部長）

石原産業㈱（2月1日付）

農薬事業部営業部副部長 生沼俊朗

“ 営業部副部長 松本喜男

“ 開発企画室副部長 溝井正彦

昭和63年度・植調編集委員会開催 2月3日

13時30分より植調会館3階会議室において、植調第22巻編集委員会を開催した。広瀬和栄（果樹試興津支場）、桂直樹（野菜・茶業試験場）、杉山浩（農研センター）、芝山秀次郎（農研センター）、小淵一夫（日産化学）、市橋正幸（石原産業）、広田伸七（全農教）の委員（敬称略）。植調協会から、吉沢会長、吉田常務、小沢研究所長、則武技術部長出席。中山事務局

長の司会により、各委員より提出された、論説、研究報告、技術解説、わが国と世界の農業情報についてのテーマ、筆者、掲載号案について、活発な論議が交わされ、卒直な批判と検討が加えられて、第1号～12号の素案が作成された。尚、巻頭言、試験成績概要、民間研究所めぐり、人事往来については従来の手法を継続されることになった。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京（03）832-4188（代）

昭和63年2月発行

植調第21巻第11号 定価400円（送料170円）

編集人 日本植物調節剤研究協会会長 吉沢長人

発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会

発行所 植調編集印刷事務所

電話 東京（03）833-1821番（代）

農薬は正しく使いましょう。



低温時でも
安心して使える！
●水田中期除草剤

ウキクサ・モ類にもバッチリ効いて経済的

アピロサン®粒剤

- 一年生雑草及びヒルムシロ、ヘラオモダカ、ホタルイ、ミズガヤツリを低コストで防除。
- 低温時でも薬害の心配がない。

一発処理もできる中期除草剤

ワイダー®粒剤

アピロサン・ワイダー普及会

武田薬品工業(株)・石原産業(株)
日本チバガイギー・BASFジャパン

- ヒエはもとより、ウリカワ、クログワイ、オモダカ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、ヒルムシロなど多くの多年生雑草に高い効果。
- 低温時でも薬害の心配がない。



「確かさ」で選ぶ…
バイエルの農薬

新しいヒエ剤登場

® ヒノクロア粒剤

〈NTN 801〉メフェナセット4.0%

特長

- ①ヒエに安定した高い効果。
- ②処理適期幅が広く使い易い。
- ③土壌吸着力に優れ、移植水稻に安全性が高い。
- ④残効性に優れる。
- ⑤毒性が低く人畜、魚介類に安全性が高い。

®は登録商標

日本特殊農薬製造株式会社

東京都中央区日本橋本町2-7-1 ☎ 103

■ヒノクロアの混合粒剤で適剤適所■

●初・中期一発処理除草剤

特農 **シンザン**® 粒剤

●初・中期一発処理除草剤

特農 **リードソン**® 粒剤

●初・中期一発処理除草剤

特農 **クリアランド**® 粒剤

●初・中期一発処理除草剤

特農 **ザーク**® 粒剤17.25

●新型除草剤

特農 **クロアベスト**® 粒剤

流れは一発、ワンオール



ワンオール粒剤の特長

広範な雑草を防除

ノビエなどの1年生雑草はもとより、ウリカワ、ホタルイなどの多年生雑草まで広範な雑草に高い除草効果を示します。

安定した除草効果

処理適期幅が広く、気象の年次変動や雑草のダラダラ発生の状態においても安定した除草効果を発揮します。

抑草効果は長期間

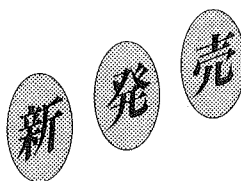
雑草の発生を長期間にわたって抑えます。そのため中期剤を省略することができます。

高い安全性

水稻に対する安全性が高いうえ、温度や土壌条件によって影響されることも少ないので、安心して使えます。

人畜、魚介類に安全

人畜に対する毒性は低く、魚介類に対しても影響の少ない除草剤です。



水田初期一発処理除草剤

ワンオール®
粒剤



農 協
経 済 連
全 農

ワンオール協議会

全国農業協同組合連合会

日本チバガイギー株式会社

石原産業株式会社

八洲化学工業株式会社

事務局 石原産業株式会社

東京都千代田区富士見2-10-30

資料請求券
ワンオール



効きめの長さを、あらゆる雑草で 証明するラウンドアップ。

「枯らしてもすぐ生える」というイライラに終止符。

ラウンドアップは、雑草の葉から入って根まで枯らします。根まで枯らしてしまえば、どんな雑草でも、長い間抑えることができます。

有用植物の根から吸収されません。

ラウンドアップは、いったん地面に落ちると、ただちに土の粒子に吸着され薬効を失います。ですから有用植物の根からは吸収されませんので作物には安全です。

取扱いが容易で、安心してご使用できます。

ラウンドアップは、動・植物の体を構成しているアミノ酸という自然な物質が主成分ですから、きわめて安全性が高く、取扱いも容易で安心してお使いいただけます。



®米国モンサント社登録商標

●ラウンドアップを詳しく説明したパンフレットを差し上げております。下記の住所までお申し込みください。

ラウンドアップ普及会 **クミアイ化学工業(株)・三共(株)**

事務局 **日本モンサント株式会社農薬事業部**

〒100 東京都千代田区丸の内3-1-1国際ビル Tel.(03)287-1251

資料請求
代金別

チカラのウルコ

頑固な雑草に必殺一発パンチ!

今年本格販売

62年の結果は、
大好評!!

話題の低コスト除草
一発処理除草剤



水田除草 新時代



農協・経済連・全農



クミアイ化学工業株式会社

確かな効き目で、農作業にゆとりを作る!

マメット®SM粒剤

(水田中期除草剤)

- ノビエの3.5葉でも効果バッチリ!
- 多年生雑草にも効果抜群!
- 確実な雑草防除で、経済的!
- 残効が長く、省力的!
- 稲に安全、他剤の近接散布もOK!

■雑草の発生に合わせて姉妹品の
マメット®粒剤、オードラム®M粒剤
エスドラム®粒剤、ナクサー®粒剤 もお使いください。




農協・経済連・全農

八洲化学工業(株)・三笠化学工業(株)